

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 空

記事

公開日: 2011/03/20 00:00



何かあると思うことなのですが、  
何気ない行動が、ある人にとっては残酷なことになってしまう、幸と不幸が同時に存在するときがあるということ。

たとえば、

産婦人科の待合所では、新しい命を授かって幸せを実感している風景や、小さな子供の手を引いて待つ親子の姿の側で、子供を授かることができない方が診察の為に待っている。その方にとっては、幸せな親子の姿がどんなふうに見えるのか。

東日本大震災から一週間、今も被災地で過酷な状況に置かれている方がいる一方で、私は穏やかな日常を過して、そのことをブログに書いています。ブログが書けるというだけでも幸せなことです。そう考えると、ブログを書くこともためらってしまいます。

本当に不公平で理不尽で、それが生きるということなのかと考えてしまいます。

それでも生きるんだということです。  
不公平でも理不尽でも、矛盾してても。

- »2009年12月
- »2009年11月
- »2009年10月
- »2009年09月
- »2009年08月
- »2009年07月
- »2009年06月
- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

自分の生きていることをブログにしていきます。

画像: <http://www.skyseeker.net/>

ブログ内検索(b^-)

検索

### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

### 記事ピックアップ

- 過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~
- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### いただきもの

記事

公開日: 2011/03/21 22:48



家のまわりを、春のやさしい香りが包んでいるんですが、何の花の香りなのか気になっていました。

今日ご近所の方に、畑で採れたホウレンソウと一緒に、水仙の花をいただきました。

やさしい香りは水仙だったことがわかりました。

(´-`)。oO(水仙ってこんな香りだったんだ。)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 仕事のお供

記事

公開日: 2011/03/22 21:54



朝から夜9時頃までは、家事と育児に専念して、9時から仕事をしています。  
夜は眠たくなるので、チョコレート系のお菓子をつまみながら脳みそにエネルギーを与えています  
(^▽^)

今日は息子の三種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風)接種のため、小児科に行ってきました。

病院の中は、泣き喚く子供がいたりして物々しい雰囲気でしたが、うちの子は注射を射された時にちょっと泣いただけでした。

息子の頑張りに私も励まされます。

ワクチン接種のおかげで、夜は風呂に入れなくて済みました。ちょっとだけ楽できました。

息子が寝て、やっとパソコンに向かってメールチェックができます。ついでにブログも更新。  
今から仕事をやります。(´0`)ふぁ

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 自分の住んでいるところの防災情報

記事

公開日: 2011/03/23 22:21

最終更新日: 2011/03/23 22:25




愛媛県・松山市の防災情報を集めました。

内閣府と国土交通省のホームページは、その他の地域の情報を探すこともできます。

松山市の防災マップのリニューアルされた日付を見ると、2011年3月9日になっていました。その2日後に東日本大震災が起こるなんて、皮肉な感じがしました。

インターネットを利用していれば、いろんな情報を入手することが可能ですが、インターネットを利用していないたとえば高齢者の方とかは、どうやって防災情報を入手するのか疑問です。

私の親もインターネットを使っていないので、代わりに調べて教えてあげようと思いました。

おすすめ 

松山市防災対策課

松山市防災マップ

[http://www.city.matsuyama.ehime.jp/bosai/1173901\\_1066.html](http://www.city.matsuyama.ehime.jp/bosai/1173901_1066.html)

松山市地域防災計画

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/ICSFiles/afieldfile/2007/03/20/tibousinsai.p>

国土交通省ハザードマップポータルサイト

<http://disapotal.gsi.go.jp/index.html>

内閣府防災情報のページ

東南海・南海地震対策

[http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/taisaku\\_nankai/nankai\\_top.html](http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/taisaku_nankai/nankai_top.html)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 成長

記事

公開日: 2011/03/23 22:29

最終更新日: 2011/03/23 22:30



息子の日々の成長に驚かされます。いろんなことを気付かせてくれ、教えてくれます。歩くようになってから、行動範囲もどんどん広がっています。いろんなものに興味津々です。

家族の側で仕事ができることは、私にとってかけがえの無いことです。住宅設計の勉強にも必要なことだと思います。

ひよっとすると、息子の成長は自分の成長でもあるのかなと感じます。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### まつやま防災マップが届く

記事

公開日: 2011/03/24 23:53



昨日防災情報についての記事を書きました。

松山市の防災マップの件で、インターネットを利用していない方に情報が伝わらないのではないかと心配だったのですが、そんな矢先、冊子になったものが自宅に届きました。松山市が無料配布しているようです。

まさにグッドタイミングでした。

この“まつやま防災マップ”は、内容が充実していてとてもいいと思いました。無料なんてステキです。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### カレーの魅力

記事

公開日: 2011/03/25 23:25



今日はまたまたカレーを作りました。  
今回は失敗もなく、おいしく出来上がりました。

カレーを作っている間は、結構煮込む時間があるので、焦げないように混ぜたりあくをとったりしながら、のんびりぼーっとできる時間があります。

カレーを一度作れば何度か使い回せるので、新たに食事を作る手間がはぶけます。

パーモンドカレーの中辛と辛口を半々にしているんですが、1歳半の息子も同じものを食べます。私にしてもピリピリくる辛さなのに、息子はおいしそうに食べます。子供用を別に作らなくていいので楽です(笑)

それにしても、大人の味がいけるなんて、驚いています。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 記事

公開日: 2011/03/26 22:04

msn産業ニュース

「安全信じたのに」 津波訓練の避難所のまれる、50人以上が犠牲

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/news/110325/dst11032522260115-n1.htm>

記事を読んで、辛くて泣きそうでした。

建物を設計する人間として、一人の人間として、技術的なことや建築士としての倫理と、家族を持つ者としての感情がごちゃまぜになって混乱しました。

避難所になるような公共建築物でなくても、戸建住宅でも、人の命を守ることは建物に求められる根本的なものです。それが果たせなかった悔しさとか絶望感とか、信じてくれた人を裏切った気持ちとか。

住宅をつくる責任の重さ、建物をつくる責任の重さを痛感します。

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 住宅の参考になる一冊

記事

公開日: 2011/03/26 22:13



今日は、息子を連れて本屋さんに行きました。  
息子も私に似たのか、本が好きです。本はボロボロです(笑)

息子と妻のと、そして自分の本を買って帰りました。

#### 住む

(2月、5月、8月、11月発行)

発行所: 株式会社泰文館

毎回発売を楽しみにしている一冊です。

この本の中には、飾らない日常生活の風景がとりあげられています。人々の日常生活の中に、住宅が溶け込んですごく自然に存在しています。

住宅のあるべき姿、住宅に必要な事、それは人が生きることとすごく近い内容だと思います。

住宅を新築するにも、改修するにも、とても参考になる一冊です。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です  
E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る  
[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)
- [»2010年01月](#)

### 記事

## 料理が苦手な男子向けの料理本

記事

公開日: 2011/03/27 22:00



料理は楽しく作る

そんなお手本のようなテレビ番組“太一×ケンタロウの男子ごはん”の本を買いました。  
(今朝のテレビ放送を見たら、第3弾が出た！ということでびっくりしました。第2弾までは本屋さんにあったので、とりあえず第1弾を買いました)  
おすすめです(・ω・)bガッ

本の中には、国分太一とケンタロウさんのトーク集が載っていて、それを読むとテレビでの二人のやりとりがそのまま頭に浮かんで来ておもしろいです。(´ε`)(≥ε≤)ぶっ  
本に書かれている料理のレシピは……初心者の私にはちょっと難しいです。(´ε`)×本りあり

男子ごはんみたいなふうに料理ができれば楽しいですね。料理をしているというより、遊んでいるような雰囲気です。

本のレシピは難しいけど、楽しめるので、料理を楽しく作る基本を教えてくれる本です。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 春の陽気に誘われて

記事

公開日: 2011/03/27 22:04



石手川の河川敷に散歩に行きました。

桜がちらほら咲き始めていました。

春ですね。

澄み渡った青空と、色鮮やかな花々と、風に揺れるさわやかな緑  
川のせせらぎがキラキラ輝いていて、  
あれもこれも写真に残しておきたいと思うんですが、息子から目が離せず断念です。

# 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝

### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

## 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

## 過去の記事

- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)
- [»2010年01月](#)

## 記事

記事

公開日: 2011/03/28 22:48



The night is long that never finds the day.  
この世に明けない夜は無い

とは言いますが、夜明けが来るんだったら、全部ほったらかして朝まで寝てしまおうと思うことだ  
で、ありますよね。

ギブアップ  
「(-\_-)」ノオチアゲ

(仕事で、強烈なメールが届きましたので。最前線で頑張っている方に比べたら、私は全然マシです  
が)

画像: [skyseeker.net](http://www.skyseeker.net/)  
<http://www.skyseeker.net/>

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 階段と電車

記事

公開日: 2011/03/29 22:53



息子のこの頃のブームは、階段と電車です。

堀之内公園に二人で散歩に行きました。

ちょこんと座ってお花見です(写真)

県美術館のガラスに、二人の姿が写っているのを見たとき、なんかいいなあと思いました。

この前ここに来た時は、まだ歩いてくれませんでした。今日はどンドン歩いて大変でした。

家事子育て、大変で体力もいりますが、子供を見ていると疲れもどこかにいってしまいます。

夜9時からが仕事ですが、昨日のメールの件が、二転三転しながらなんとか進んでいます。“明け

ない夜は無い”そんな感じです。

今晚はとりあえず指示待ちということで、お休みです。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 年度末

##### 記事

公開日: 2011/03/30 00:00

最終更新日: 2011/04/01 21:33

木造軸組工法住宅の横架材断面算定ツールの開発に携わってきましたが、それも年度末ということで大詰めを迎えています。

元をたどれば、愛媛県林業課から巡り巡ってきて、師匠のところツール開発をすることになって、そこに私も関わることになり、たくさんの方々関わっているプロジェクトです。

ツール開発は、林野庁の“平成22年度住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業”というものに基づいて行われている補助金事業の一環です。

今回プロジェクトに関わってみて、補助金事業(公共事業)というのは複雑な仕組みだなと思いました。

ちょっと調べてみたのですが、愛媛県だけでも林業に関わる事業がものすごくたくさんありました。(平成22年度の取組み-取組事業一覧(取組フロー図)-)どれがどこでおこなわれているのか、どんな人が関わっているのか、一般市民(自分も含めて)にはさっぱり見えてこない印象ですが、こういう公共事業が行われているおかげで、巡り巡って今の暮らしがあるんだろうなと思います。

ツール開発が含まれるプロジェクトも、公共事業の一環ということで、年度で区切りになる公共事業は3月(年度末)は慌ただしいです。

まさか、公共事業に関わることになるとは思ってもいなかったんですが(汗)戸建住宅の設計をしたいんですが。

さっぱり見えない印象でも、どこかでツールが役立って、結果としてたくさんの方の暮らしにちょっとでも貢献できることを願っています。

#### ■参考

新しい愛媛林政計画

～平成22年度の取組み～

[http://www.pref.ehime.jp/060nourinsuisan/080ringyou/00001461021016/1\\_sans](http://www.pref.ehime.jp/060nourinsuisan/080ringyou/00001461021016/1_sans)

愛媛の林業

<http://www.pref.ehime.jp/060nourinsuisan/080ringyou/00001461021016/index.h>

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 本は財産

記事

公開日: 2011/03/31 00:00

最終更新日: 2011/04/01 21:35



以前のブログ記事の“構造と料理”というタイトルの中で、建築技術4月号に構造基準の数値の根拠を説明する特集が組まれていることを書きましたが、特集は2回目で、以前は1回目の本を購入しました。今日は特集2回目を購入しました。欲しい本が手に入らないっていると、モヤモヤして気持ち悪いので、今日はすっきりしました。

もう一冊、新建築住宅特集を購入。“特集 住宅とは何か”というタイトルに惹かれて。

住宅とは何か

簡単なようで、実は難しい質問です。

ところで話は変わりますが、たくさん本を買っていて、部屋の本棚はびっしりなんですけど、もし地震とか火事にあったら、この本はどうなるんだろう(汗)

買い貯めた本はなくてはならないものだし、まさに財産だと思っていますが、それを全部持ち出すことなんて不可能だし。そう考えると、このたびの大震災被災者の方々は、本当に多くのものを失って、取り戻すことができない状況だと思います。0になったというところではなく、マイナスです。これからの復興は本当に大変なことだと、考えただけでも気が遠くなります。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)
- [»2010年01月](#)

### 記事

#### 会食

#### 記事

公開日: 2011/03/31 22:04



昨晩は、小料理屋で会食をしてきました。

久しぶりにお酒を飲んで、今朝は二日酔いで頭がガンガンです。  
ウ〜… o(+ε+o)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### Excel!

記事

公開日: 2011/04/01 21:40



木造軸組工法住宅の横架材断面算定ツールをWindows Excelで作りましたが、マクロを組むのに一苦労、関数も多様していて苦労しました。

これから、愛媛県林材業振興会議から一般に配布されることになるとは思いますが、そうなるというのと不具合などの問い合わせがあることが考えられます。

Excelがちょっと使える程度のレベルで作っていますので、質問にきちんと対応できるのか心配です。

ツールはExcel2007で作って、互換性チェックで2003以上で使えるようにしていますが、本を読んでいると2003には無い関数が2007で追加されているとのこと。2003では対応していない関数はエラーになったりするということで、うまく動かなかっただろうし不安になりながら、家に帰って参考に使ったExcel関数の本を見ると、2003までの対応の本になっていました。(2007で追加された関数は、その本には載っていないということでwww)ほっと一安心。

そんなこんなで、Excelに関する本をツールの対応の為に購入しておきました。

Excel関数大辞典は、2007で追加された関数に2003で対応するにはどうすればいいか、2003の関数を使って対応する方法が書かれているので便利です。

トラブルシューティングは、リンクエラーやファイルが起動しないときの対処方法などが書かれています。

Excelは深すぎて大変です(汗)

(こんなことで大丈夫かな……)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### ごみ問題

記事

公開日: 2011/04/01 21:45

外出先からの帰りに、家のゴミ捨て場指定場所になっているところの前を通りかかったら、ご近所の方が数人集まっていました。

どうしたのか話に参加してみると、ゴミ捨てのマナーの悪さについて話しているところでした。今日からゴミ捨てルールが少し変わって、プラスチックがペットボトルを別にするように細分化されました。今日はその初日ということもあり、ペットボトルが含まれたプラスチックゴミが出されていて、回収業者の方が持って帰ってくれずそのままになっていました。

実は、今日に限らず今までもマナーを守らず回収されずにござと残されているゴミを見かけます。

家のゴミ捨て指定場所は、掃除当番や見張り番などの当番制は無く、捨てる人のモラルにまかされている状況です。他の地区などは掃除当番があったり大変なようなので、うちは楽でありがたいのですが…。掃除は、善意のある方が自主的にしてくださっています。ありがたいことです。

マナーを守らず自己中心的な人と、他の人の為に掃除をしてくださる人と、どうしてこんなに違うのかなあと思ってしまいます。

ゴミ問題、やっかいな問題です。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 虹

記事

公開日: 2011/04/02 22:58



朝食を済ませて、洗濯機に洗濯物を詰め込んで水がたまるまでの間に、掃除機をかけようとバタバタしていると、射しこんだ朝日が窓ガラスで屈折したのか、虹のような色を映し出しているのを発見しました。

小さな虹が家の中にかかったようでした。  
ちょっと朝からいいことがあった気分がしました。

(散らかった部屋の写真でお恥ずかしいですが(\*v.v\*))

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 春晴

記事

公開日: 2011/04/05 21:55



昨日のせいで、今日は案の定筋肉痛でした。

今日は何にもしないぞと思ったものの、そうは許してもらえないようで・・・(笑)息子は外に遊びに連れて行けと服を引っ張るので、午前中は買い物にスーパーまで一緒に行きました。

それでは全然足りないようで、夕飯のカレーを作っている最中も(またもカレーを作りました(笑)日に日にうまくなっていきます。(☆-♪今日のは我ながらかなり美味しくできました。)外に行きたいと訴えてくるので、今日は二之丸公園に散歩に行きました。

雲ひとつない快晴で、おもわず両手を伸ばして叫びたくなる気分でした。

これだけ天気がよかったら、息子が外に行きたいというのも無理ないなあと思いました。

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

PICTURE

二之丸公園は、私達親子以外だれもいなくて、貸切状態でした。ラッキーです。このだだっ広い場所に二人っきりというのは、ちょっとさみしい感じもしましたが。

息子は好きな階段の昇り降りも存分にでき、広い場所を走りまわり、溜まっていたものが爆発していました(笑)子供のパワーには驚かされます。これだけパワーがあったら、家の中に籠っているのは耐えられないのもわかる気がしました。

二之丸公園の外もうろうろして、門のところに戻った時には開園時間が終わって閉まっていました。もう私は家に帰りたいのに、息子はまだ足りないようで、ぐずるのを無理矢理連れて帰りました。

もう勘弁(笑)

散歩は子供のためといつつも、自分の方が散歩を満喫しているんです。家族のためは結局自分のためになっています。

家の中であれこれ考えていると毒素が出てきますが、この晴天の下でのびのびしたら解毒されま

す。  
息子が外に引っ張り出してくれたのかも。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード

~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 1ヶ月

#### 記事

公開日: 2011/04/06 21:19



妻が退院して自宅療養になってから、1ヶ月が経過しての診察日でした。

病院に行って、息子と二人で診察が終わるのを待っていたのですが、おとなしく待てるはずもなく(汗)、診察が終わるまで病院の外で時間をつぶすことにしました。

病院の近所に集会所・公園があったので、そこで遊ばせました。

一本桜の木があって、その下にビニールシートが敷いてありました。そのうちご老人達が集まってきて、どうやら今日はお花見のようでした。息子はその中に飛び込んで行って、おじさんと交流していましたが、お花見の迷惑なのでさっさと退散しました(笑)

公園を離れて、ちょっと行ったところに菜の花畑があったので、そこで時間つぶしをしました。

妻の診察結果は、とても良好ということで、もう普通に生活しても大丈夫とのことでした。よかったです。

いろいろとご心配をおかけしました、ありがとうございました。

# 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です  
E-Mail:  
m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る  
»プロフィール

## 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

## 過去の記事

- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月
- »2010年01月

## 記事

### 東日本大震災の日本建築学会調査報告会

記事

公開日: 2011/04/06 21:24



東日本大震災の日本建築学会調査報告会が行われ、その様子が動画配信サイトで生中継されていました。

#### ■平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震および一連の地震 緊急調査報告会

日時: 2011年4月6日(水) 13:30~17:30  
場所: 建築会館ホール  
主催: 日本建築学会 東北地方太平洋沖地震調査復興支援本部

日本建築学会では、被災地域に東北支部、関東支部、北陸支部、東海支部の調査団を派遣し被害調査を行って参りました。ここに報告を取りまとめ地震関連研究者に報告いたします。

- <プログラム>(予定)
- 第1部  
13:30~13:35 挨拶  
13:35~13:50 建築学会の情報収集・発信活動  
13:50~14:05 地震・地震動特性の概要  
14:05~14:50 関東地方の被害  
14:50~15:05 北陸地方の被害  
15:05~15:20 東海地方の被害  
(休憩)  
15:30~17:00 東北地方の被害
- 第2部  
17:00~17:30 建築学会の対応  
http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm (詳細表示を隠す)



>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

- 過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~
- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅

3時くらいから観始めたのですが、学識者や専門家の話を直接聞くことはとても勉強になります。「なるほど~、そういう考え方なんだ」という感じで、どんなふうに見ているのか、ものの見方がわかるというか。

東日本大震災の調査報告を観て勉強になったことをまとめました。

### ■ゾーン分け

津波の被害状況をゾーンに区切って検証していて、今後の建築計画や都市計画でエリア毎に建てられる構造形式や求められる構造性能の規定ができるようになりそうです。

### ■加速度と周期

このたびの地震では震度7を記録したにも関わらず、建物の地震被害はそれほどでもありませんでした。その理由として地震の卓越周期が短周期だったということでした。加速度が800galとか大きな数値でも、周期が身近いと振幅が小さいので、建物に与えるダメージはそれほどでもなくなります。周期が長くて振幅が大きいと、それだけ大きく変形するのでダメージが大きくなります。(ブルブルと震えるか、ポンポンと揺さぶられるかの違い)

### ■地盤によって特定の周期を増幅させる

地震は、さまざまな周期の波長が複合していますが、地盤によって、特定の周期の振動だけを増幅させる効果があるそうです。軟弱地盤の場合は、地震動全体が長周期側になるのかと思っていたんですが、地盤の状態に対して特定の(0.2秒の波長とか0.5秒の波長とか)だけが2倍3倍増幅されるそうです。

地盤の状況の詳細な把握と、どの波長を増幅させるような地盤なのかを把握すること、そして建物の固有周期が地盤の(増幅させる)周期に近くないかを検討する必要があるということです。

木造住宅(4号建物)の場合、固有周期がいくらなのかなんてまったく検討されていません。地盤の強さもN値がどうか、支持力がいくらかだけしか考えていません。構造検討にもすごくレベル差があると言えます。

震度7を記録しても建物の被害が震度に比例していない、震度と周期の両方を見る必要があることは阪神大震災のときから一般的にも言われていますが、それが今回の東日本大震災で決定的になったと思います。

### ■津波の外力を計算する

津波による外力に対しての構造計画が行われるようになるかもしれません。建築基準法では津波の外力は全く考えていないので、今後それを考慮することになるかもしれません。

津波の外力の計算方法も示されていましたが、それを風速何m/sくらいの基準法で想定している外力に相当するのか説明されていました。4mほどの高さの津波で60m/sくらいだそうです。既に木造の場合の想定を上回っているわけですが、こうやって置き換えて説明してもらうとわかりやすいです。(ちなみに、今回の津波では30mの高さを記録したところもあったそうで、その高さだと風速200m/sを超える非現実的な数値になるそうです。)

### ■水圧の効果

津波で建物の中まで(建物全体が)水の中に飲み込まれた場合は、建物内の水圧と外部からの水圧が釣り合って、津波の圧力が低減されるそうです。考えてみれば、水中に空のペットボトルを沈めていくと、どんどん水圧が深くなるほど高くなっていて、最後には押しつぶされることがイメージできます。同じように、建物内が空気だったら、外部からの水圧で押しつぶされてしまうわけですが、中も水が入っていればつぶれない(つぶれにくい)のと同じです。ピロティ形状の建物は、津波がそのまま通り抜けていったから倒壊を免れたのですが、中に水が入ったから圧力が低減された効果もあったわけですね。

建物の計画について、全面外壁で外圧に抵抗するよりも、ガラス張りなどで一定の外圧を超えるのと割れて受け流すような考え方が必要です。

### ■津波の威力を低減する

世界最高の防波堤を津波に破られたということがありましたが、防波堤は意味がなかったのかというとそうではなくて、防波堤に津波がぶつかったときに、波の高さが一気に高くなるわけですが、そのときに位置エネルギーに変換されて消費されるので、津波の威力を低減する効果があったということです。そして、建築物もその場に固定されていれば(流されなければ)津波の威力を低減する役割を果たしますが、流されると瓦礫になって他の建物に与えるダメージを増す役割になってしまいます。

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

木造住宅は土台から上が外れて流されていましたが、できるだけ固定され続けるような方法を考える必要があります。

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加♪



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です  
E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)  
メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

### 過去の記事

- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月
- »2010年01月

### 記事

#### こころおちつけば水の音

記事

公開日: 2011/04/07 22:08



愛媛県林材業振興会議で、林野庁に提出する平成22年度住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業の事業報告書の打ち合わせをしてきました。

半年ほどの間でしたが、愛媛県内の木材流通に関わるいろいろな事情を見ることができて、とてもいい経験になりました。木造住宅を設計する上では、知っておかなければいけないことだと思います。

木造住宅は、木材流通の末端部分で、自分はその末端部分で住宅設計を行いながら、地域材の利用から地域経済までに関わっていることとなります。少しでも自分の仕事が地域に貢献できるように、その為には何をしないといけないのか、今回得た経験を活かしていきたいと思います。

振興会議の打ち合わせテーブルに、愛媛経済レポートが置いてありました。ペラペラペラとめくっていると、こんな記事が目にとまりました。

#### 山頭火の世界

##### こころおちつけば水の音

さらさらと静かに流れゆく水の音は、何か遠い美しい夢の世界に吸い込まれてゆくようだ。山の遠国から無心に流れ来る水をいたわる。側には宵待草が一面に咲いていて、傍らの一つを折ろうとしたが、ひょいとかわいそうな気がしてやめた。川の女神のにおいがしてくるのを感じたから。

川はいいな、文化は水の流れに沿って萌え上がって来る。

(墨彩画家 高橋正治)

公共事業はいわば整備された大きな河川で、自分はどこかで枝分かれした小さな小川のようなものです。草や野花が咲くあぜ道の間をちろちろと流れながら、おたまじゃくしが泳いで、それを子供たちが捕まえたりしている。そんな人の暮らしとふれあいながら流れていくような川になりたいで

- »2009年12月
- »2009年11月
- »2009年10月
- »2009年09月
- »2009年08月
- »2009年07月
- »2009年06月
- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

す。  
 自分も少し勉強ができて、文化などという大それたことは言えませんが、地域材利用促進の流れに沿って流れていくうちの一つになるのかなと、そんな気がしました。

ブログ内検索(b^-)

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

- 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~
- フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事

#### UV

記事

公開日: 2011/04/07 22:09



お昼から、みるみる雲が湧き起こってきて、どんよりした空になってしまいました。風もぬるくて、明日は雨だなあと思いながら、今日も息子にせかされて散歩に行ってきました。

家に帰ってみると、息子の顔が確かに日焼けしていました。曇り空だったのに、紫外線は強いんですね。私のほっぺたも焼けていると妻に言われました。しみそばかすが気になります。妻は日焼け止めを塗っていたので大丈夫だそうです。

### 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

### 過去の記事

- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月
- »2010年01月

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

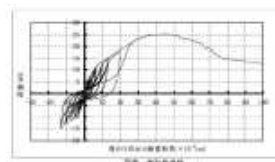
»2010年01月

### 記事

#### 揺れの長さとおおきさについて

記事

公開日: 2011/04/08 23:43



昨夜、東日本大震災の被災地域で余震が発生し、震度6強を記録したところがありました。余震でも建築基準法で考えている地震よりも大きいこととなります。東日本大震災では、地震の周期が短いので建物の被害を軽くしているという調査報告がありますが、それにしてもこんなに何度も大きな余震を受けて、建物は大丈夫なんでしょうか？

それと、本震の際の揺れた時間が、190秒と非常に長かったという情報もあります。3分間揺れ続けても建物は大丈夫なんでしょうか？

揺れの大きさとおおきさについて、私なりに木造住宅の耐震性との関係を考えてみました。

まずは、木造住宅の耐震要素について情報整理します。

木造住宅の耐震要素は耐力壁(筋かい、合板張りなど)によっていて、建物の耐震性の性格は耐力壁の性格に近くなると考えます。(性格というのは、剛性が高いが靱性が低いとか、揺れやすいが大きく傾いても潰れにくいとか、そういったことの意味です。)在来工法の場合、柱や梁の接合部(仕口)の耐力は、耐震性の要素としては評価していません。

その耐力壁の強さ(壁倍率)を決める試験方法は次のようになっています。

#### ■試験方法

##### (1) 加力方法

① 加力は正負交番繰り返し加力とする。

② 繰り返し履歴は柱脚固定式の場合、見かけのせん断変形角が1/450、1/300、1/200、1/150、1/100、1/75、1/50radの正負変形時とする。

③ 繰り返し回数は、履歴の同一変形段階で3回を原則とする。

④ 加力が最大荷重に達した後、最大荷重の80%の荷重に低下するまで加力するか、変形角が1/15radに達するまで加力する。

(木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年度版)より抜粋)

所定の変形角に達するまで力を加えていって、押す方向と引っ張る方向に交互に行い、3往復繰り返します。1/450で3往復、1/300でまた3往復という具合なので、最終的にはかなりの回数押したり引っ張ったりしています。

それは、見かけ上地震時に建物が揺さぶられている状況と考えられます。

1/150の変形角から1/100の変形角に加力を増した場合も、耐力が低下するわけではなくて増加し続けますので、揺さぶられて弱くなるわけではありません。揺さぶられても、最大耐力に達する

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

までは耐力は増加していきます。

地震時においても、最大耐力に達していなければ、余震などで何度も揺れても耐力は残っていると考えます。

そこで問題なのが最大耐力がいくらなのかですが、耐力壁の配置は必要壁量に対して必要数設置されることとなりますので、必要壁量の基になっている“想定する地震の大きさ”によることとなります。(耐力壁1枚で建物の耐震性を確保できるはずがないので、何枚もの耐力壁をつりあいよく配置して建物を構成することとなります。そのときの耐力壁の必要枚数が必要壁量です。)

想定する地震の大きさは、1次設計で震度5(80~250gal)、2次設計で震度6弱(250~400gal)です。

1次設計は発生頻度の大きい中地震に対しては、ほとんど無傷に近い状態にとどめることを目標にし、2次設計は発生頻度がきわめて小さい構造破壊の大きい大地震に対しては、構造の知名的な崩壊を防ぐことを目標にしています。

1次設計の標準層せん断力係数 $C_0=0.2$ 、これは建物重量の20%に相当する力が作用したと考えていることとなります。

2次設計は $C_0=1.0$ です。これは1.0Gの加速度が作用していることとなりますが、建物の地震応答倍率(揺れることで増幅される効果)を2.5~3倍として考えているので、400gal(0.4G)になっています。

1次設計では弾性範囲内なので元にもどりますが、2次設計では降伏してひずみが蓄積されていくこととなります。

震度6弱が起きると、建物は最大耐力に達して、ひずみがかなり蓄積された状態となります。その後震度5以下の余震が何度か起きて、ひずみとして蓄積されていきますが最大耐力を超えて崩壊に向かっていくわけではありません。しかし震度6強以上の余震が起きた場合には、最大耐力を超えてしまっているため崩壊に向かっていきます。

このときの目安が変形角 $1/15\text{rad}$ です。それ以上になると、地震による水平力よりも建物重量による抑え込み効果の方が、建物の倒壊に対して支配的になります。

建物の変形角が $1/15\text{rad}$ (2階建の軒部分で40cm横に傾いた状態)まで達していなければ、最大耐力から崩壊に向かっていく間の余力が残っていると思われます。

建築基準法の必要壁量に対して、品確法では等級2(基準法の1.25倍)等級3(基準法の1.5倍)として壁量計算しますが、標準層せん断力係数 $C_0=0.2$ の1.25倍、1.5倍で検討していることに相当します。耐力壁の量を割増することで、震度6弱のときに最大耐力に達してしまうのを遅らせる、余力を持たせることとなります。

長時間揺れが続いたとしても、それが想定する地震力の範囲内なら、建物は倒壊しないと考えられます。揺れの長さはあまり気にしなくてもいいと思います。

想定する地震力を超えた地震が起きた場合、余震が起きた場合。

建物の地震応答倍率に関係すると思われる地震の卓越周期の波長の長さですが、建物の固有周期よりも短周期の場合は、地震応答倍率は小さくて済むため、結果として400galを超えても倒壊には至らないことが考えられます。逆に建物の固有周期と地震の卓越周期が重なった場合は、倒壊の危険性が高くなると考えます。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード

~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

# 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝

### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

## 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

## 過去の記事

- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月
- »2010年01月

## 記事

記事

公開日: 2011/04/09 21:48



今日も散歩に行きました。  
日課になっています(笑)

子供を見ていると、無意識に笑いが出ます。  
時間の流れはこんなにゆっくりで穏やかなんだなと気付きます。  
風にそよぐ新緑の葉、ひらひらと舞う桜の花びら、木々のどこかから聞こえる鳥のさえずり、それぞれに穏やかなひとときを満喫している人たちの姿、ゆっくりした時間の中には、こんなにいろんなことが溶け込んでいるんだなと気付きます。  
それに無意識に気付くことができる時、自分が生きていることを実感できるはず。命の時間の一瞬一瞬をじっくりと味わっている感じです。  
充実している一瞬(ひととき)です。

自分の存在意義を見つけようとするときに、社会との繋がり、仕事の中で必要とされている自分に対して存在意義を見つけることができます。  
でも、自分の存在意義なんて、べつに見つからなくてもいいんじゃないかと思えます。自分が生きていることを実感できて、それがすごく穏やかで清しいものだったら、それでいいと思えます。自分の存在意義は自分が考えることじゃなくて、自分の繋がりがある人が感じるからです。  
それよりは、充実した一瞬を味わう方が、私はいいなあと思えます。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 芝桜を植える

記事

公開日: 2011/04/10 21:16



我が家の玄関先は、たびたび花を植えているんですが、なかなか育ちません。西日がきついのと、土が固いのが植物が根付かない原因だと思います。お隣さんはきれいな花が咲いているのに…うらやましいです。植栽が無いのは殺風景なので、玄関先くらいはいい感じにしたいと思います。

ということで、懲りずに再びガーデニングにチャレンジです。

今回は、芝桜を植えました。

堀之内公園に、芝桜がきれいに咲いているのを見て、いいなと思いました。

芝桜は、陽射しにも強くて手間要らずらしいので、期待大です。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 暮らし方を考える

記事

公開日: 2011/04/11 22:30

東日本大震災から今日で調度1ヶ月が経ちました。

そんな日だというのに、震度6弱の余震が起こり、その後も何度も大きな余震が起き、いつまでこの災害が続くのかと重苦しい気持ちになります。

余震の大きさだけでもかなりの大きさと、それでも余震によって木造住宅が倒壊していくという情報はほとんど無いところをみると、津波さえなければかなり木造住宅も頑張っているなど感じます。求められた目的を懸命に果たしていると感じます。

津波の被害で、木造住宅の脆さが何度もテレビ画面から放送されました。木造建築禁止論のようなものが、再び論じられるのではないかと危惧している人たちもいるようです。公共建築物木材利用促進法が施行されて半年あまりで起こった大震災が、再び木造建築の流れを逆戻りさせるような気がしてしまいます。

たしかに、災害時の避難所として使用される公共建築物については、木造ではダメなのかなと思います。

今後は津波による外力も考慮した耐震設計が求められることになるでしょう。

そうすると、建築費やデザインに大きく影響してくることになります。特に施主の費用負担は大きくなります。

そういう津波による外力に対して、住宅でも考慮する必要があるのか疑問です。

津波による外力を考慮するとなると、木造ではほとんど不可能な気がします。外力だけでなく浮力もかかります。そして、津波の高さがどれくらいのもので想定するのか。6mを超えると2階建て住宅程度だと完全に水の中に沈んでしまいます。そういう状況で、住宅の中には水が入ってきますから、建物が仮に耐えたとしても中の人の命が守れるのか。中に水を入れないような気密性を求めるのか。水の中に沈んでいる時間がどれくらいになるのか。そして、流されてくる他の建物や車などの衝撃をどこまで考慮するのか。

設計する為には、前提条件を設定しないといけません、前提条件を上回る津波が来ないとは限らないし、絶対大丈夫だといえるほどの条件設定は非現実的で費用負担が大きすぎるという問題が起きます。

そういうことを、住宅に求めて国民一人一人が負担するのか。

このたびの大震災が起きるまでは、人の力(技術力)ですべてを制御できるような錯覚を起こしていた気がします。阪神大震災を経験しているのに、時間が経てばそれも忘れてしまいます。というよりも、阪神大震災からの復興の経験が、新しい人の力に対しての自信みたいなものを生み出してしまっているかもしれません。

東日本大震災は、そういう人の錯覚を粉々に打ち砕きました。圧倒的なレベル差を見せつけられて、しかも一ヶ月経った今も大きな余震が繰り返して起こり、復旧しようとしてもまた停電、立ちあがろうとしても上から頭を抑えつけられているような気持ちにさえなります。

東日本大震災では、人が中心となってこの世界が回っているのではないということ、人も地球上で生きている中の一部だということの思い知らせてくれたと思います。(こう言うと、人に思い知らせる矢表に立たされたのが、被災地の方達だったということになり、ひどい表現になってしまいますが・・・)

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

津波の被害も制御しようとする考え方ではなくて、自然災害とうまく折り合いをつけながら生きていくような考え方にすることが、教訓なんじゃないでしょうか。

住宅は地震発生時の揺れから人命を守り、避難できる時間を稼ぐ。避難しきれない人の為に要所要所に津波の避難場所を設ける。住宅は津波はあきらめる。津波がおさまった後の復旧活動の行いやすい街づくりを行う。

津波が来ない地域では、土砂崩れや火災があるかもしれません。

人が造ったものは災害で壊されることを受け入れる都市計画や行政の仕組みが必要な気がします。

ギリギリのところでは人の命を守ること、命さえあれば、家族さえあれば、また頑張っていけると思います。

生きるということ、暮らすということ、家族のこと、住宅はそういうことを守りながら、家族と一緒に過ごしているんだと思います。住宅は家族の暮らしの中の一部で、暮らしそのものです。

暮らしは、地域環境、自然環境と密接に関わっているということを忘れてはいけないと思います。自然環境の中で暮らしているんだということ。

人も地球上で生きている中の一部だということ、そう考えたとき、毎日の暮らし一瞬一瞬が大切に思えてくるはずですよ。

暮らしということをもう一度見つめ直して、どういう暮らしをおくるのか、そのためにはどういう家に住むのかを、考えるときなんじゃないでしょうか。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ

私のブログの動画を観る方法

登録読者限定の記事について

サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード

~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### お花畑

記事

公開日: 2011/04/11 22:34



お花畑で春を満喫してきました。

チューリップや菜の花や桜が、とてもきれいでした。

たくさんの行楽客が来ていて、写真撮影を頼まれたり、息子はいろんな人達とどんどん交流を深めていました(笑)。

犬と一緒に連れてきている人がいたり、結婚の前取りをしていたり、みなさんそれぞれに春の恵みを楽しんでいました。

私たち一家も、桜の下でお弁当をいただいたり、芝生の上でくつろいだりしました。

ここに来ている人達みんなが自然体で、喜んだり楽しんだりしていました。自然の前では、人はこんなに純粋になれるんだなと思いました。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

記事

公開日: 2011/04/12 23:25



家の近くを電車が走っていて、踏切の音も聞こえます。踏切の音が聞こえてくると、住宅地の間を通っている用水路の隙間からわずかに見える電車を一目見ようと、ひよいと堀越しに覗きます。息子は電車が大好きです。

私たち一家が住む借家は、密集して建つ住宅地の中にあります。ここで住宅を設計することに向き合いながら、住宅とは何かを考えたり学んだりしています。時には子供目線だったり、妻の目線になったりしながら。

#### 住宅とは何か

暮らしそのものだと思うんです。家族が暮らしていく場所であり、成長していくところです。家族がいろいろな出来事を経験しながら、繋がりを深めていって、父と母と子というそれぞれが家族という“ひとかたまり”になっていくところです。住宅というのは、もっと所帯じみていて、泥くさくて、生々しいものだと思います。お洒落で格好良いものじゃないと思います。生活ですから、生きることですから。だから逆にお洒落や格好良い住宅に憧れるんだと思います。

住宅をこれから建てようとするとき、理想や夢を膨らませてワクワクしますが、理想や夢で暮らしを見失ってしまうといけません。

どう暮らしていくのか、何を大切にしたいのか、それがしっかりしていれば、住宅は乱暴に言えばどんなものでもいいです。(そんなことを言うと、私の仕事は必要なくなるんですが)

どういう暮らしをしたいか考えるとき、そのサポート役になってくれるのが住宅です。家族がひとかたまりになる為のいろいろなサポートをしてくれる場所です。安らぎ、豊かさ、楽しさ、いろいろな恵みをあたえてくれます。住宅の能力が高い場合もあれば、家族が住宅の良さを引き出して恵みとして感じられる場合もあるでしょう。

そう考えていると、住宅というのは家族と一緒に暮らしをおくっているように感じます。家も家族もひとかたまりです。

家族が暮らしていくとき、当然ご近所や地域との関わり、人との関わり無くしては成り立ちません。地域環境や地域社会のことを考えた住宅づくりが大切なことだと思います。

»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

住宅を設計するということは、そういうことを考えることなんだと思います。  
そして、暮らしということを小さな先生から毎日教えてもらっています。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

## 記事ピックアップ

- 過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~
- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 連理の枝

記事

公開日: 2011/04/13 21:55



神社にお参りに行ってきました。

ここに来るのは何回目でしょうか、いつもお世話になっております。

宮司さんに、二本の楠の枝が一体化して繋がっているという、不思議な楠を案内していただきました。

#### 連理の枝

樹齢千年以上の大楠に囲まれた境内。本殿北側にある二本の楠は、互いに伸びた枝どうしが一本に結ばれている。まるで仲の良い夫婦のように。自然が見せる不思議、これを連理の枝という。縁結びや夫婦円満を願う方々への神様からの贈り物かもしれない。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 地デジは室内アンテナで映るか

記事

公開日: 2011/04/14 22:11



我が家の地デジ化状況は、現内地デジ対応液晶テレビで視聴中です。が、しかし！今のままだと完全地デジ化と共に、観れなくなってしまいます。というのも、地上波は我が家の北側のちょっと離れたところに建っているマンションの電波障害(ビル陰)の為、マンションに設置されている共聴アンテナからケーブルが引かれています。そのマンションが地デジ対応になっている為、我が家も地デジを受信できる状態です。一方、地デジの電波はというと、マンションのビル陰にはならず、普通に受信が可能な地域ですので、共聴アンテナは地デジ用としては必要ありません。ということで、完全地デジ化になるとビル陰対策をマンションは行う必要がなくなり、共聴アンテナからのケーブルは撤去されることとなります。ということで、新たにアンテナを屋根等に設置するか(現在屋根にはアンテナはありません)、CATVを利用するかの対応が必要になります。

というのが経緯です。

屋根にアンテナを設置するのは、自分で設置するのは面倒だし、電気業者に工事してもらうと費用がかかるし、CATVも料金もったいないし、そこで選んだのが室内アンテナをてっとり早く設置することです。

でも、室内アンテナは電波状況によっては映らない可能性があり、事前に電波状況を確認することができません。確認方法は、携帯電話のワンセグが映れば、地デジも映る可能性が高いということですが、確実ではないそうです。

我が家はワンセグは大丈夫なので、可能性に賭けることにしました。

電器屋さんに行って、購入したアンテナはこちら。

デジタルキャッチフラットパワー1800(品番:UAD1800)  
DXアンテナ株式会社製

室内にスタンドで立てるのもOK、屋外に設置するのもOK。ブースター内蔵。費用は、アンテナ本体は14000円ほどで、アンテナと電源機(付属品)を繋ぐ同軸ケーブルと、電



»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

源機とテレビを繋ぐ同軸ケーブルが別途必要になるので、15000円程度になりました。

取り付けは簡単です。アンテナを適当なところに置いて、テレビと電源機とアンテナを同軸ケーブルで繋ぎ、電源機のコンセントを差し込めば完了。

液晶テレビのメニュー画面から、アンテナ受信状況画面を出して数値をチェックしながら、良い数値になるところにアンテナを設置します。

我が家の場合のアンテナ設置場所は、1階(平家ですが)居間の南側窓際です。居間は家の南東に位置しています。

我が家の南側には、2mほどの庭？を挟んですぐに平屋の家が建っていて、数軒南までは同じ感じで平家が続いています。その先は二階建の住宅があって、この辺は二階建住宅が密集している住宅地です。

地デジの送信所は、我が家から見て南の方角なので、アンテナは南に向けています。

地デジ受信状況はばっちりOKでした。

これで我が家の地デジ化完了です。

室内アンテナにしようか迷っている方に、参考になったでしょうか？

#### ■DXアンテナ株式会社

<http://www.dxantenna.co.jp/>

#### ■総務省 四国総合通信局

地上デジタルテレビジョン放送 放送エリアと開局スケジュール 愛媛県の地上デジタル放送

[http://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/digi\\_tv/s8\\_1\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/digi_tv/s8_1_1.html)

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ

私のブログの動画を観る方法

登録読者限定の記事について

サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■過去記事一式PDFダウンロード

ド

~ブログ記事をPDFにしました~

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

す~

■久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 木造とRC造の構造計算方法の違いについて

記事

公開日: 2011/04/15 22:03



構造計算方法の許容応力度計算について、RC(鉄筋コンクリート)造の場合を学ぶことで木造の場合との違いについて考えました。

(RC造はラーメン構造、木造は軸組構法の場合)

#### ■参考書籍

RC規準による鉄筋コンクリートの構造設計  
(鹿島出版会)

RC造の場合、構造計算は構造設計事務所に全面的にお任せして、意匠設計と構造設計は担当者が分かれているのが一般的だと思います。

というのも、構造計算となるとパソコンの計算ソフトを使うようになり、いろいろな計算式や数値の知識が必要で、意匠設計者というのは数字・数学が嫌いな人が多いと思っています。私は大嫌いです。(v.v.)※ホリホリ)からです。

一方、木造の場合、戸建住宅などは壁量計算で簡単に計算が行えるようになっているので、意匠設計者が構造計画も同時に行えます。構造を考えながら意匠計画を行うことが、比較的簡単です。

しかし、簡単に構造計画が行えるように壁量計算+仕様規定で建物の構造性能を満足しようとしています。簡単にするのはいろいろ前提条件があるわけで、むちゃな使い方をすると前提条件から外れてしまう可能性があります。

簡単になっているから、ちゃんと基本(簡略化する前の姿)を知っておく必要があったり、きめ細かな配慮が必要になったりします。

木造住宅を設計する意匠設計者の場合、設計者の倫理としても意匠と構造を合わせて計画できる立場から、構造の基本を学ぼうとする意識を持つはずで。

そうすると、RC造の場合全面的にお任せしている構造計算、それをしている構造設計者はどんなことをしているのかが気になってきます。RC造と木造では全く違ったことをしているのか、木造の構造計算はRC造の場合とどんな違いがあるのか、壁量計算+仕様規定によらないで構造計算を行う場合の構造計算は、RC造と比較してどうなのか。

木造の構造設計は難しい、RC造を勉強してから木造を行う、という意見が聞かれることもありますが。本当はRC造よりも難しいのに、RC造よりも簡単にできるようになっているとしたら、かなり簡略

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

化されている、悪く言えば大雑把になっているようなイメージを持っています。本当にそうなのでしょうか？

木造はRC造よりも難しいと言われる理由はどこにあるのか、だとしたら、意匠と構造を同時に行える意匠設計者は、猛勉強しないとイケません。

が——ミ(皿)——!!

RC造の場合、ラーメン構造で接合部が剛接合という考えに基づいているので、水平力を分担する割合を剛比を計算することで求めて、検討を行う。

木造の場合は、水平力の負担は耐力壁によるので、壁量計算で耐力壁の配置検討を行う。負担割合を考えて計画するか、初めから別々に分けて考えるか。

作用する水平力の求め方は、木造の場合の必要壁量の根拠になっている計算方法と、RC造の場合の水平力計算方法は同じ計算方法になっている。

許容応力度計算なので、木造もRC造も同じなのは当然といえば当然。

RC造の場合、コンクリートと鉄筋が一体で荷重を負担するので、コンクリートと鉄筋のつりあい鉄筋比を計算して許容応力度を求めて、荷重以上になっていることを確認する。

木造の場合は、部材そのものの許容応力度が荷重以上になっていることを確認する。

RC造の場合は、鉄筋量を調整して部材性能を変更しながら構造検討が行えるが、木造の場合は材料そのものを変更するか、作用する荷重の負担そのものを変更する必要がある。

RC造の場合は、負担する荷重に対して部材変更で対応していくことがやりやすいように感じた。(断面やコンクリート強度、配筋変更など)。木造の場合は、部材で対応することには限度があるので、構造計画(部材配置)そのものを見直す必要があり、間取りなどの意匠設計と構造設計を同時に考える必要があると感じた。

RC造は、コンクリートと鉄筋のバランスがあり、柱と梁のバランスがあり、それぞれのバランスは剛比や分割率、つりあい鉄筋比などの比率で振り分けて計算している。構造部材が全体でバランスを取りながら成立しているという印象がある。

木造は、水平力は耐力壁で負担して、接合部は引き抜きの確認を行うだけで、接合部の耐力は考慮しない。部材や接合部の関連性、全体で成立しているという印象は感じにくいと思う。それぞれが別々の役割をしていて、それらが集合して全体を形成しているという印象。

RC造は木造と比べて安全率や低減係数といったものがあまり出てこないという印象。やはりRC造はJIS規格で工場生産・品質管理の精度が高いが、木造は自然材料でJAS規格で、材料のばらつきが多いということがある。

構造計算結果も、数値の精度がRC造の方が高くなると思う。木造は余裕(割増)があちこちに考慮されて、結果の数値の精度はだいぶアバウトになると思う。

逆に言うと、RC造は設計者が意図的に余力を考慮することや、建物が壊れる状態をイメージして設計することが重要な気がする。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 蒲公英

記事

公開日: 2011/04/16 21:56



朝、洗濯物を干していると、庭にいつの間にか咲いていたタンポポが今日見ると綿毛に変わっていました。こんな時期に綿毛になると驚きましたが、この歳になるまでそんなことも知らないというのも、どうなのかなと思いました。

夕方、洗濯物を取り込むときには、もう綿毛はどこかに飛んで行ってしまっていて、丸坊主になっていました。

一期一会、そして新しい場所に巣立って、それぞれに花を咲かせる。なんだかこの季節に合っているなと思いました。

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

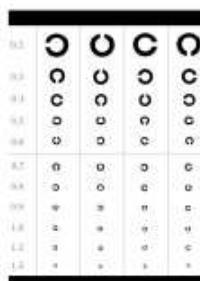
[»2010年01月](#)

### 記事

#### 目玉？製品大セール(前編)

記事

公開日: 2011/04/18 20:15



仕事柄、目は大事な商売道具です。

私はコンタクトレンズを主に使って、眼鏡を補助的に使っています。

今日はそのコンタクトレンズと眼鏡の一大決心の日でした。

#### 1.コンタクトレンズ編

コンタクトレンズ(ハード)を愛用しているんですが、これがもう何年前に購入したのかわからないくらい時間が経っています。しかも、右と左をあるとき付け間違えて、それ以来ずっと逆で使って慣れてしまっているので、裸眼の視力はどんなことになっているのかごちゃごちゃです(笑)目にはかなり負担がかかっているんだろうなと思っています。

目イボができた時も、一度目イボができると、コンタクトレンズにも菌がくっついているので、新しいのに交換した方がいいとお医者さんには言われつつも、そのまま使っています。(体の抵抗力が普通の場合は、大丈夫らしいですが。)

そろそろコンタクトレンズを交換したほうがいいんだろうなと思いながら、費用を考えると思い切りが付かなかったのですが、とうとう重い腰を上げました。

今日は眼科へ診断書を書いてもらいにGO。

診断書だけのつもりだったんですが、そのまま購入もできたので、注文しておきました。

視力検査では、左右共裸眼で0.02でした。5年以上前と変わっていないので、驚きました。(もっと悪くなっているもんだとおもっていたので。でも、0.01以下ってあるのかな・・・)

乱視も、ちょっと入っているけどそれほど強くないようです。へ～。

ハードコンタクトレンズの、酸素透過率がいいやつにしました。今使っているものよりも酸素透過率は格段に良くなっているので、きっと長時間着用していても疲れにくくなるのでは？と期待しています。

気になるお値段は、2枚で23100円(税込)

wl: P|w ｽｲｯﾁ!!

#### 2.眼鏡編

午前中コンタクトレンズ購入の為の検診に行ったので、今日は眼鏡で過ごしていたんですが、午後から気分が悪くなりました。(度が合っていないので、平衡感覚がおかしくなるとか、目に負担がかかるんでしょうか?)

眼鏡は、コンタクトレンズを購入した記憶よりもさらに昔にさかのぼらないといけません。かなり度

- »2009年12月
- »2009年11月
- »2009年10月
- »2009年09月
- »2009年08月
- »2009年07月
- »2009年06月
- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

も合っていないし、お風呂や温泉に入るときにも付けていたので、もうレンズの表面のコーティングはとれて傷だらけ、おまけにフレームも歪んでいます。

コンタクトレンズが付けられないときには、眼鏡生活ですが、車の運転はできません(視力不足の為)。仕事も気分が悪くなるので長時間はできません。

ということで、コンタクトのスペアとして眼鏡があった方がいいんですけど、これまた費用を考えると思い切りが付きませんでした。

でも、今日は半日眼鏡でいるだけで気分が悪くなるんじゃぁ駄目だなということで、とうとう重い腰をあげました。

眼鏡屋さんに行ってフレーム選び。眼鏡を外すと自分で自分の顔が見えない有様で、フレームが似合っているかどうかは妻に見てもらいました。

今使っている眼鏡をチェックしてもらって、視力検査をして新しいレンズ選びをしたのですが、やっぱり今使っている眼鏡の傷が眼球部分にあって、乱視とで気分が悪くなるんじゃないかということでした。度も新しいレンズは2段階UP。レンズの厚みもアップ(汗)

気になるお値段は、フレームとレンズ込みで16250円(税込)  
wl. |w|w ｽｲｯｯｯｯ!

片目につき約20000円の出費！

(((; . ))))ｶｶｶｶｶｶｶｶｶｶｶｶｶｶ

### 3.おまけ「眼鏡とコンタクトレンズどっちがいい？」

私の個人的な感想ですが、コンタクトレンズの方がなにかと良いと思います。

視力低下の進行具合については、眼鏡だけだったころはどんどん悪くなっていってました。

コンタクトレンズにしてからは、そんなに気になって悪くなりません。眼鏡のときは、数年で見えづらくなって新しいのにしないと車の運転に支障を感じていたんですが、コンタクトは5年以上同じでも視力低下を感じません。

目の疲れ具合については、眼鏡の時は疲れてくると目の付け根の鼻に眼鏡が乗っかっているところが、押し付けられるように痛くなってきました。

コンタクトレンズの場合はそういうのありません。ただ眼球が押し付けられるような痛みを感じる時はあります。それは夜遅くまでパソコンと向き合っていたときなどで、眼鏡よりも疲れにくい感じがします。気分も悪くなりにくいです。

ただ、やっぱり埃と乾燥はコンタクトレンズには敵です。埃が入った時の傷みは目を針で刺されたようです。乾燥するとまばたきしたときに弾いて、どこかに落ちてしまうときがあります。

メリットデメリットがありますが、私はコンタクトレンズ派です。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

[ブログを見てくださる方へ](#)

[私のブログの動画を観る方法](#)

[登録読者限定の記事について](#)

[サイトポリシー](#)

## 記事ピックアップ

■ [過去記事一式PDFダウンロード](#)

~ブログ記事をPDFにしました~

■ [フォトギャラリー](#)

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ [久万の住宅](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 設計のスタンス

記事

公開日: 2011/04/19 21:28

ケンプラッツ建築・住宅

記事: 木造よりも壊れたRC造

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/article/building/news/20110418/546990/>

東日本大震災で、RC(鉄筋コンクリート)造の庁舎(記事では3階建になっていますが、写真を見た感じは2階建一部3階建)が崩壊している状況が報告されていました。

せん断破壊の様子は、まさに教科書どおりの状況です。

現在の許容応力度計算では、せん断力に対する検討・せん断補強筋の検討も行うことになっていたり、建物の性格が強度型か靱性型かで構造規定を選択(ルート選択)しているの、せん断破壊に対しては配慮がされているようです。

記事に取り上げられた庁舎は1970年ごろ完成した建物ということで、現在の許容応力度計算によれば(又は耐震補強されていれば)、ここまで崩壊することはなかったかもしれません。

それにしても、低層の建物でもこんなふうに脆く破壊してしまうんだなという感想です。

庁舎の道路を挟んだ向かい側にある積石造の建物(2階建)が倒壊していないことや、庁舎周辺の木造住宅が倒壊していないことが記事に書かれていて、地震の卓越周期がRC造の固有周期に近く、木造からは離れていたのが被害状況に反映したのではないかと書かれています。

やはりここでも“周期”の問題。

でも、設計する建物の周期がいくらかをきちんと把握して構造計画することは、超高層ビル以外まずありません。

建物の周期、地盤の周期、起こる地震の周期、わからないものばかりです。建物と地盤はわかったとしても、地震の周期はわかるんでしょうか？……。

記事にある木造住宅や積石造の建物の被害が少なかった理由は、設計時にきちんと想定した結果が反映されたわけではなくて、“運がよかった”という世界ですから、それでは設計したということにはならないと思います。

倒壊しないことを目指して計画するのか、倒壊したときを想定して計画するのか、どうなんでしょう……。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 草抜き

記事

公開日: 2011/04/20 00:00  
最終更新日: 2011/04/21 22:34



雨上がりの良い天気だったので、朝から家の周りの草抜きをしました。  
家の裏は、日当たりが悪いんですが、毒毒しい感じの雑草が生えていて、ちょっと気持ち悪かったです。蟬の死骸があつたり。((( 〇 〇 ))) ガクガクブルブル  
雑草は伸びる前に抜いておかないと、伸び放題生え放題になると虫がいたりして恐ろしいことになるので、早めがいいですね。  
庭があるのは、いいこともあり面倒なこともあり。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### みかんの花咲く丘

記事

公開日: 2011/04/21 22:38



今日は、妻の故郷に墓参りに行ってきました。  
墓参りは、自分が何者なのか、自分の命が昔から繋がっているんだということを感じることが出来ます。

墓参りが終わったあと、

佐田岬メロディラインを挟んだ反対側にある町に下りて、砂浜に立てているこいのぼりを見て帰りました。昔からの風習だそうです。いいなあと思いました。

こいのぼりが優雅に泳いでいる後ろには、佐田岬で名物?になった風力発電の風車が山から顔を覗かせていました。ちょっと異様な感じがするというか、映画"宇宙戦争"(著者:H・G・ウェルズ、監督:スティーブン・スピルバーグ、主演:トム・クルーズ)のワンシーンが思い浮かびました。

砂浜でしばらく遊んだ後、帰りに集団下校する小学生の列とすれ違いました。みんなこっちを見ていました。町では見ない人だな?と興味津々で見ているのかなと思ったら、その道が行き止まりでした。オオオオオオ

引き返して、小学生の列を追い越して帰りました。(v.v\*)>おわり

メロディラインには、車で走るとメロディが聞こえてくる舗装になっているところがありました。看板が立っていたので、カーステレオのボリュームを絞って聞いてみると、確かに聞こえました。

"みかんの花咲く丘"

みかんの花が 咲いている

思い出の道 丘の道

はるかに見える 青い海

お船が遠く 霞んでる

道の駅に寄り道して、名物のクリソフトクリームを食べて、伊方原子力発電所を見て帰ることにしました。

調度、クリソフトクリームを買った道の駅のすぐ下にあります。知りませんでした、こんなところにあるなんて(汗)太平洋に面しているのかと思っていましたが、瀬戸内海側でした。

目の前に施設が現れたときには、さすがに威圧感を感じました。

福島第一原発が東日本大震災の被害で大変なことになっていますが、伊方原発を見てみようと思ったのもその影響です。

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

原子力発電所については、良いのか悪いのかどっちかに手を上げると言われると、困ってしまいます。福島第一原発の状況を目の当たりにすると、怖いと思います。

でも、今の文明社会や生活があって、その中で暮らしていることを思うと、無くてはならないものだと思います。

人間は日々豊かさを求める生き物で、いろんな人の努力の結果、原子力というものを手に入れたわけです。キュリー夫人とかレントゲンとかアインシュタインとか、ノーベル賞を受賞しているたくさんの人たちの研究の上に、原子力も含めていろいろな技術があるわけです。

原子力は怖いけど、レントゲン撮影とかX線治療はいいのか、どこまではよくてどこからはダメなのか。

鉄も酸化鉄が自然な姿で、それを加熱・製鉄して鉄として利用しているし、人間は大昔から知恵と努力で自然界のいろいろなものを加工したり新たなものを生み出したりしてきたわけです。きっとこの先も人間がいる限り続いていくはずですよ。

東日本大震災による福島第一原発の事故は、人間のレベルをはるかに超えるものでした。ちょっとくらいのオーバーだったら、なんとか取り返せたかもしれませんが、圧倒的にキャパオーバーだったので、それを乗り越えようとたくさんの方が命をかけて取り組んでいます。きっとその先には、原子力をより安全に人間が使えるようになる世界が待っているはずですよ。

建築でも、伝統構法がいいというだけで止まってしまうわけにはいきません。地震でも人命を守る木造建築を造る・設計するにはどうすればいいか、基準や設計方法をつくる必要があります。継手や仕口も、大工さんの技術はすごいというだけで止まるのではなくて、数値化してどれくらいの強度が出て、それはどこが機能しているのか理論的に説明ができるようにする、その為には実験・研究が行われていますから、きっとよりよい木造建築ができるようになるはずですよ。伝統構法も在来構法も、努力の積み重ねの進行形ですよ。

そういうふうにと考えると、原子力発電所は良いのか悪いのか、怖いけど必要だと思います。

昔から、ずーっといろんな命の営みがあって、今があるということ。そしてこの先もずっと命の営みは続いていくということ。よりよい暮らしがおくれるように、それぞれが命を燃やしているということ。これだけは確かです。

だから、昔との繋がりは大事にしないといけないと思います。今の自分たちの暮らしは、よりよい暮らしを求めて生きた人たちがいたからあるということをお忘れしないために。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 目玉?製品大セール(後編)

記事

公開日: 2011/04/22 21:09

コンタクトレンズと眼鏡を新調することになり、それぞれ入荷しました。  
なんだか、新しい生活が始まったような感じです。

:(-▽-)+

#### 1.コンタクトレンズ

4月20日水曜日

コンタクトレンズが入荷したという連絡が眼科からあったので、受け取りにいきました。

装着した感想を例えるなら、アナログ放送から地デジ放送に変わった感じです。毛穴まで鮮明に見えるといった感じ(\*-\*)

見え過ぎてちょっと疲れる感じなので、装着時間を短めにしながらじょじょに慣らしていこうと思います。

できるのが早くて驚きですが、実は昨日もうできていました。

昨日受取確認で試着して視力を測ってもらうと、右の具合が違和感があったので、度を調整するためレンズ交換してもらうことにしました。ということで一日遅れになっているのですが、それにしても二日でできるのは早いです。

#### 2.眼鏡

4月22日金曜日

新しい眼鏡が仕上がったので、受け取りにいきました。

かけた第一印象は、すごい歪みだ！ということです。

やっぱりコンタクトレンズとは違うなあ。以前の眼鏡より度がきつくなった分、歪みもアップで、手元や足元の距離感に慣れるまで時間がかかりそうです。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 目玉?製品大セール(後編)

記事

公開日: 2011/04/22 21:09

コンタクトレンズと眼鏡を新調することになり、それぞれ入荷しました。  
なんだか、新しい生活が始まったような感じです。

:(-▽-)+

#### 1.コンタクトレンズ

4月20日水曜日

コンタクトレンズが入荷したという連絡が眼科からあったので、受け取りにいきました。

装着した感想を例えるなら、アナログ放送から地デジ放送に変わった感じです。毛穴まで鮮明に見えるといった感じ(\*-\*)

見え過ぎてちょっと疲れる感じなので、装着時間を短めにしながらじょじょに慣らしていこうと思います。

できるのが早くて驚きですが、実は昨日もうできていました。

昨日受取確認で試着して視力を測ってもらうと、右の具合が違和感があったので、度を調整するためレンズ交換してもらうことにしました。ということで一日遅れになっているのですが、それにしても二日でできるのは早いです。

#### 2.眼鏡

4月22日金曜日

新しい眼鏡が仕上がったので、受け取りにいきました。

かけた第一印象は、すごい歪みだ！ということです。

やっぱりコンタクトレンズとは違うなあ。以前の眼鏡より度がきつくなった分、歪みもアップで、手元や足元の距離感に慣れるまで時間がかかりそうです。

## 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

## プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

## 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

## 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

## 記事

## 木造軸組構法住宅の固有周期計算

記事

公開日: 2011/04/23 21:54

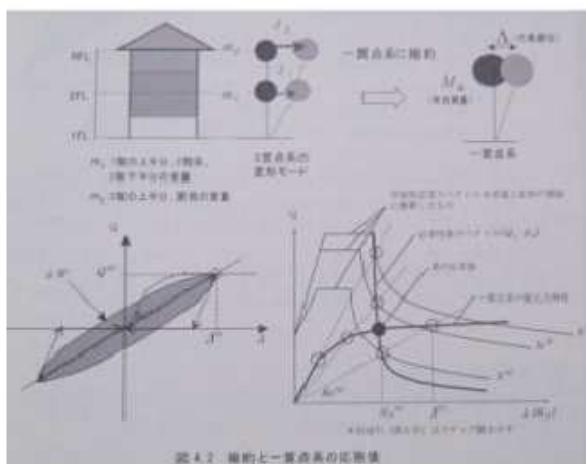


図 4.2 単純と一質点系の比較値

大地震が起きるたびに、地震の卓越周期と建物の固有周期の関係が被害の説明に用いられていますが、木造住宅の固有周期を計算するには、限界耐力計算や時刻歴応答解析などの高度な計算方法が必要で、壁量計算で簡易的に設計が行われている4号建築物では固有周期を知ることは難しい状況にあります。

比較的簡単な方法で固有周期を計算できないかということで、検討を行ってみました。(注意: 検討内容については保証できませんので(p・d・:)アセアセ)

ちなみに、許容応力度計算での地震力の計算(建築基準法施行令88条、昭和55建告1793号)より、

$$Q_{ei} = C_i \cdot \sum W_i$$

$$C_i = Z \cdot R_t \cdot A_i \cdot C_o$$

Z: 地震地域係数

R<sub>t</sub>: 振動特性係数C<sub>o</sub>: 標準層せん断力係数=0.2A<sub>i</sub>: 層せん断力分布係数

$$A_i = 1 \left( \left( \frac{1}{\sqrt{a_i}} - a_i \right) \cdot \left( \frac{2T}{1+3T} \right) \right)$$

T: 建物の固有周期

木造の場合 T=0.03\*h

h: 建物の高さ(m)

固有周期は T=0.03h で計算できてしまうんですが、あまりに簡単すぎるので……。

ちなみに、T=0.03hの根拠の説明は、建築技術2011.4”規基準の数値は「何でなの」を探るPart2に掲載されています。

”膨大なシミュレーションにより決定されたものである。”だそうです。(詳しい内容は書籍を参照ください)

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

#### ■設定建物

##### 1.床面積

2F 41.41m<sup>2</sup>  
1F 41.41m<sup>2</sup>

##### 2.階高

2F 2.73m  
1F 2.73m

##### 3.建物重量(地震力用)

(計算ツール: EiwI Ver1.19 建物重量の算定より)

屋根 36.46KN  
2F 105.01KN  
1F 95.07/2=47.535KN  
合計 189.005KN

**0.189**(重量を質量に変換: 木基P214の単位を参考)

(1Fの重量を1/2しているのは、地震力計算における各階の荷重の取り方で、当該階のFL+1350又は階高の1/2より上にある部分の荷重を用いる為。)

#### ■必要壁量

(重い屋根の場合)

2F 21cm/m<sup>2</sup>  
1F 33cm/m<sup>2</sup>

#### ■存在壁量

2F 869.61cm=8.6961m  
1F 1366.53cm=13.6653m  
(存在壁量の計算を省略し、必要壁量を使用)

#### ■短期許容せん断耐力

(木許P58)

Pa=壁量x1.96KN/m

2F 17.045KN  
1F 26.784KN

#### ■せん断剛性

(木許P58)

K=Pa\*(150/横架材天端間高さ)\*剛性低減係数Ck

2F 17.045\*(150/2.73)=936.54KN/m

1F 26.784\*(150/2.73)=1471.65KN/m

936.54+1471.65=2408.19KN/m

2408.19\*1.5=3612

(1.5は、雑壁が水平力の1/3程度負担することを考慮。品確法の準耐力壁の計算を省略)

**36.12**(剛性の単位を変換: 木基P214の単位を参考)

Ck=1.0とする。

(低減する場合は、木許によるか建技P147参考)

#### ■固有周期

(木基P266)

T=2π√(m/k)

m:質量 k:剛性

2\*3.14\*√(0.189/36.12)=0.455s・・・(1)

外壁仕上の考慮

0.508\*0.5=**0.227**s・・・(2)

(外装の剛性による係数 高:0.3 中:0.5 低:0.7)

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■過去記事一式PDFダウンロード

~ブログ記事をPDFにしました~

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加♪



#### ■備考

1.せん断剛性に耐力壁の剛性で評価することについて(水平構面の剛性を考慮していないことについて)

木許P58より、鉛直構面の剛性および許容せん断耐力は、当該鉛直構面に含まれる耐力壁・準耐力壁等の剛性および許容せん断耐力の値の単純和として算出する。

による。また、

木許P419の剛性率の確認方法では、鉛直構面剛性の和の数値のみが使用されている。

2.水平構面の剛性に関わる効果について

木基P197より、構造安全性の検討で重要な応力と変形状態は、荷重・外力と構造体の構造特性から決まる。静的荷重化では外力と剛性で決まるが、地震時は質量分布と剛性だけでなく、地震動にも影響をうける。…省略…次に地震動を考えた場合、地震力は質量と加速度の積であるから、ねじれ変形すると水平荷重分布は大きく振られる側の加速度が大きくなり、等分布ではなく台形分布となる。すなわち、等価集中荷重は重心よりさらに剛心側から離れ、ねじれモーメントは大きくなる。

また、

木基P173より、水平構面のせん断剛性が十分に高い場合、すなわち剛床である場合には、図8.1.4(a)のように構面は平面を保ち、ほとんど変形しない。このため、それを支持する耐力壁の変位はほぼ一定となり、各耐力壁の剛性に応じた力が配分されることとなる。

以上から、水平構面の剛性は、耐力壁のせん断剛性が性能通りに働く前提条件として必要であり、今回の検討では剛床として検討していることになっている。そのため、耐力壁のせん断剛性のみで周期の計算ができることになる。

3.雑壁の水平力負担について

2000年の建築基準法改正で、壁倍率1の耐力壁の長さ1mあたり基準耐力を130kgf/mから1.96kN/mに見直された。その結果、法改正以前には外力の1/3を雑壁(非耐力壁)が負担しているという想定がなくなり、耐力壁のみで必要壁量を満たすことになった。

その為、壁量計算では雑壁の効果は考慮しなくなって、考慮する方法は品確法の準耐力壁の計算によることとなった。

今回の検討では、本来準耐力壁の計算をするところを、省略して1/3負担しているとして1.5割増している。1.5割増については、論文1も参考している。

(論文1より)

雑壁量が0.8m/m<sup>2</sup>で雑壁による剛性は基準壁量の耐力壁の剛性と同程度となる。従って、雑壁量が0.4～0.8m/m<sup>2</sup>存在する場合、1階建てモデルでは雑壁の剛性として基準耐力壁量による剛性の1.0～2.0倍の剛性が期待され、2階建てモデルでは雑壁の剛性として基準耐力壁量による剛性の0.5～1.0倍の剛性が期待される。また、図6.7より、2階建てモデルでは2階床面積の1階床面積に対する比が減少すると1次固有周期が0.05秒ほど短くなるのがわかる。) )

4.木造住宅の固有周期について

木基P266より、木造住宅に対してはこれまで常時微動測定が多く実施され、相当数の固有周期データの蓄積がある。住宅以外では塔を含む伝統的な建物についても報告がある。ここで、常時微動測定で得られる周期は、変形領域で0.01mm以下の微小な振動であり、それから得られる周期は極めて初期の剛性にあたるものである。周期と建物剛性の関係は非減衰系1自由度を例にとれば次式で表される。

$$T=2\pi\sqrt{(m/k)}$$

一方、実大木造住宅の振動台実験や静加力実験などで得られる荷重変形関係を見ると、一般に初期に剛性が高いものの、変形が進むにつれて剛性は低下する。最大荷重時には剛性はゼロとなる。その後、建物の構成材料、接合方法などにもよるが、剛性は負勾配になるか、復元力を失い破壊する。つまり変形の増大につれて周期は変化する。…省略…最大変形時の割線剛性では1.0秒程度となる。

以上より、今回の検討で計算された周期は、降伏耐力に達していない弾性系での初期剛性の周期になっている。

5.外装材の剛性への影響について

論文1より、今回得られた固有周期は、常時微動などから推察されている実際の建物の固有周期より全体的に長めとなっている。しかし、分権7)の外壁サイディング無し・内装石膏ボード無し且つ耐力壁量が施行令の1.5倍の2階建てモデルの場合で、固有周期が0.52～0.63秒であるので…省略…

また、木基P267より、仕上げがされた筋かいや構造用合板などの耐力壁を持つ新築建物は、

0.2秒程度の短い周期である。当然、壁量の多い建物や外壁にモルタルなどの強い仕上材料を用いた建物では、周期は0.2秒以下に短くなる。

#### ■結論

建物の周期について、(2)は“木造の固有周期は、平屋建てか二階建てか、新しいか古いかによって変わってくるが、ほぼ0.1秒から0.5秒までの範囲に分布している。平均的には、新しい二階建てが0.2秒前後、古い二階建てが0.3秒前後、平屋の場合はこれよりもやや短周期と考えれば良いだろう。”という意見もあるので、ほぼ妥当な数値になっていると思う。ただ、外装の剛性による係数は根拠なく勝手に考慮したもので、周期を実際に合わせる為に用いているので、計算結果はほとんど精度が無いことになっている。

(:「—」A7セ7セ...

また、計算した周期は初期剛性でのもので、降伏耐力から塑性域に入って最大耐力に達するまでの間に周期は1.0秒に向かって変化していくことと、周りが問題になるのは一次設計(震度5)ではなく二次設計(震度6弱)の状況なので、木造住宅の固有周期を計算するのは簡単ではないことがわかる。

最後に、周期の使い方について木基より、

木造に損傷を生じさせるような地震動は0.2秒前後の周期成分に大きな加速度や速度などを持つものである。一方、倒壊に至るような地震動には0.2秒程度から1.0秒を超え、2.0秒までの周期帯で大きな成分を持つ地震動である。

#### ■参考文献他

木基:木質構造基礎理論(日本建築学会)

木許:木造軸組工法住宅の許容応力度設計2008年版(日本住宅・木材技術センター)

建技:建築技術2006.10 木造軸組住宅の壁量設計と構造計画(建築技術)

論文1:軸組木造住宅の雑壁量と固有周期・最大地震応答変位の関係(山田耕司)



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 地震と建物の周期の関係から耐震性について考える

記事

公開日: 2011/04/25 22:19

大地震が起きるたびに、地震の卓越周期と建物の固有周期の関係が被害の説明に用いられています。木造住宅の固有周期がだいたいわかったとしても、これから起きることが予想される大地震の卓越周期がわからないと、地震と建物の周期の関係から耐震性について考えることができません。

いろいろインターネット上を調べてみたところ、こんな資料が見つかりました。

内閣府 中央防災会議

東南海、南海地震等に関する専門調査会

中部圏・近畿圏直下地震対策

[http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/nankai/index\\_chukin.html](http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/nankai/index_chukin.html)

参考資料

長周期地震動の卓越周期と深部地盤の固有周期(PDF 20MB)

これを用いて、地震と建物の周期の関係から耐震性について考えてみました。(注意:検討内容については保証できませんので、「D'A」アキアキ)

愛媛県の地震の卓越周期予測

松山平野の卓越周期: 1.5秒~2.6秒

その他の卓越周期: 0.12~0.24秒

木造軸組構法住宅の固有周期

弾性域の周期: 0.2~0.3秒程度

塑性域最大耐力時の周期: 1.0秒程度

表層地盤の増幅係数 = 1.5

( $T < T_1$  の場合 1.5  $T_1$ : 第一種地盤0.576、第二種地盤0.640、第三種地盤0.640)

#### ■補足

固有周期とは、建物が揺れて一往復するのに要する時間のこと。

弾性域とは、一次設計(震度5)で、ほとんど無傷に近い状態にとどめることを目的としている状態。

塑性域最大耐力時とは、二次設計(震度6弱)で、構造体は損傷するが倒壊せず人命を守ることを目的としている状態。

構造体は、外力が作用すると降伏点まではひずみが残らず、外力が無くなると元の状態に戻る。この領域を弾性域という。外力が大きくなり、降伏点を超えると、ひずみが残って外力が無くなっても元の状態に戻らなくなる。ただ、ひずみが残っていきなり倒壊してしまうわけではなく、ひずみが増加しながら耐力も増加していく。そして最大耐力(限界)までひずみが達すると、その後は倒壊(破壊)に向かっていく。この降伏点から最大耐力までの領域を塑性域という。

建物の構造設計では、どんな外力に対しても無傷にすることを求めるのは酷なので、弾性域と塑性域の二段階に分けている。

>>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

木造の場合、塑性域に入ると接合部が壊れ始めていくので、剛性が落ちていき固有周期は長くなる。最大耐力時には、1.0秒程度になるとされている。

震源で発生した地震動は、硬質な地震基盤および地震基盤上の工学的基盤を介して建設地盤直下まで伝播され、それが表層地盤によって増幅されたものが地表面の地震動になる。

木造住宅の周期は、表層地盤によって長周期側に増幅されて、

弾性域の周期:0.3~0.5秒程度

塑性域最大耐力時の周期:1.0~2.0秒程度になる。

#### ■地震の卓越周期と固有周期の関係について

ここで、地震の卓越周期が(1)弾性域の周期と一致する場合、(2)塑性域最大耐力時の周期と一致する場合、の2パターンについて考える。

地震の卓越周期が短周期の場合、加速度(gal)が大きくても建物に作用する地震力はそれほど大きくならない。短周期ということは、振れ幅が小さいことになるので、遠心力のような力(モーメント)が大きくなりません。

一方、長周期の場合は、加速度が小さくても振れ幅が大きくなるので、遠心力のような力が働いて建物に作用する地震力は大きくなる。

そのことを踏まえて考えると、

#### (1)弾性域の周期と一致する場合

壁量計算+仕様規定を順守することや、品確法の耐震等級2や3にするなどで、大地震に対する耐震計画が行える。

建物の耐力よりも地震力が大きくなった場合には、建物は塑性域にうつり固有周期が長くなることで、地震の卓越周期から外れていくことになる。

#### (2)塑性域最大耐力時の周期と一致する場合

建物の最大耐力を超える地震力が作用した場合には、建物は倒壊することになる。周期が長い場合には壁量を増やして耐震性を高める方法では効果が少ない(※1)ので、靱性(ねばり強さ)のある建物にする必要がある。

壁量計算+仕様規定を順守することだけでなく、建物の崩壊状態を想定した設計的配慮が必要になる。

- ・耐力壁の仕様は、筋かいではなく面材系にする
- ・P-δ効果が少なくなるように、上部荷重を軽くする、平家建てにする
- ・建物の形状を正方形に近くする(偏心を抑える)
- ・貫など最大耐力から破壊までの変形能力が高い構造を採用する

(上記は、必要壁量が満たされていることが前提です)

ということが考えられます。

#### ※1

周期が長くなると、建物に作用する地震力は大きくなる。

二次設計では、250~400galの加速度を想定している。標準せん断力係数 $C_0=1.0$ として、建物重量と同じ力の水平力(地震力)が作用するものとして耐震基準がつけられているが、建物重量と同じ力が作用する場合の加速度は重力加速度と同じなので980galだが、建物の地震応答倍率が2.5~3.0程度になると考えて400galとしている。

大地震時の卓越周期は、それ以上の加速度になることが十分考えられる(1000gal以上)ので、建物の地震応答倍率を考慮すると、建物重量の2倍以上の水平力を考慮する必要があることになる。それでも十分とは言えず、さらに上回る地震力になる可能性もあることから、壁量を増やす考え方には無理がある。

#### ■追記

2階建て程度の木造軸組構法住宅の構造設計方法として用いられる、壁量計算や許容応力度計算では、設計建物の固有周期や地震動については注目した設計を行いません。周期から設計する場合は限界耐力計算になります。

ほとんどの木造住宅は壁量計算ですが、地震動と建物の周期の関係について注目されているこの頃ですから、壁量計算をする場合でも周期のことになんらかの配慮をする必要があると思います。

震度6弱と言っても、卓越周期が固有周期に近い場合の震度6弱とそうでない場合の震度6弱で

ブログ内検索(b^r)

検索

#### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

#### 記事ピックアップ

- 過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~
- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加



は被害規模が違いますから、震度6弱で倒壊せず人命を守ることを目的として設計(壁量計算でもそうになっています)すると言っても、神頼み的な世界になってしまいます。

壁量計算のレベルで、少しでも周期に対して配慮することはできないかということで、今回の考察を行っています。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 健康保険料の節約

記事

公開日: 2011/04/25 22:20

今日は、国民保険と建設国保とどっちが保険料がお得かを確認に、市役所と中小建築業協会に行ってきました。(ちょっとでも節約を(・ω・))

国民保険の保険料は、前年度の年収を基に計算してくれます。確定申告なので、収入と所得を伝えて計算してもらいました。

建設国保の保険料は、年齢ごとに定額制で、別途中小建築業協会に入会して年会費の支払が必要です。

(設計事務所でも、建設業の設計監理をする業務なら建設国保も利用できます)

一定以上の年収がある人の場合は、建設国保の方がお得なようですが、年収が控え目？な人は国民保険の方がお得です。

ちなみに、今年の6月から保険料が改定されるそうで、値上がりするとのこと。

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

### 記事

#### 風と雲と大地と

記事

公開日: 2011/04/25 22:23



昨日、TVバラエティ番組“鉄腕ダッシュ”で、DASH村のことが放送されました。

DASH村がどこにあるのか、このとき初めて知りました。そして、東日本大震災での福島第一原発事故により、DASH村も避難地域になっています。

DASH村に関わってきた地域の人たちの元気そうな姿が放送されましたが、三瓶明雄さんの姿は映りませんでした。

DASH村からのお知らせを読むと、出演者や制作スタッフの安否は無事が確認されているということです。明雄さんの元気な姿が映るときを待ちたいと思いました。

DASH村のホームページ

<http://www.ntv.co.jp/dash/village/index.html>

そして今日、車で走っていて、FMラジオから懐かしい曲が聴こえてきました。

♪風と雲と私 / 熊谷幸子

(TVドラマ“夏子の酒”の主題歌でした)

家に帰って、ユーチューブで見付けました。

<http://www.youtube.com/watch?v=F570zJ82dAI>

(ユーザーの方が、とても素敵なイメージムービーを作られています)

DASH村を含めて、東北地方とこの曲が重なって、胸がぎゅっとしめつけられました。

DASH村の放送は、毎回楽しみに観ているのと、住宅建築の参考にさせていただいています。地域との関わりとか、自分達で暮らしていくということとか、昔から大切にしていることとか、現代の家づくりでも大切にしないといけない精神性みたいなものを学べるいい番組だと思います。

DASH村のような生活と原発問題は対極にあることです。

原発という最先端技術が、昔からの積み重ねで続いてきた文化を脅かしています。

»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

地球と暮らしているということを忘れてしまっていたのかなと反省します。

DASH村や、その暮らし方を知っている人たちは、きっと再興すると信じています。自然の恵みを活かした暮らし方を知っている人たちですから。自然の厳しさを知っていて、みんなで助け合いながら暮らしている人たちですから。

物で満たされることが豊かな暮らしだと信じて追求してきた社会と、その中で作り出した原子力発電所について、これからどういう方向に向っていくべきなのか、DASH村はそのいいヒントを提供してくれていると思います。

画像

<http://www.skyseeker.net/>

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード

~ブログ記事をPDFにしました~

■ フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

### 記事

#### 1歳6か月健診

記事

公開日: 2011/04/26 21:34



今日は、息子の1歳6か月健診を受けに保健所に行ってきました。

同じく受けに来た親子連れが30組くらい来ていて、同じくらいの歳頃の子供がたくさんいて息子は大喜びでした。待っている間に子供たちと遊んでいました。こちらは、迷惑をかけないかとハラハラドキドキで、親御さんに気を使いながら見守っていました。

子供は、気がねなくどンドン知らない人の間に入って行って、すぐに仲良くなって、すごいコミュニケーション能力だと驚きます。それに比べて大人は、なかなか初対面の人と親しくなれません。子供のようだったら、何かと楽なんですけど・・・。

ところで検診では、前歯が隙っ歯で気になっていたんですが、解決しました。「永久歯が生えるときのことを考えて、乳歯のときはすくのがいいんです。永久歯は乳歯よりもっと大きいので、スペースを開けておくんです。」ということで、隙っ歯でいいそうです。よかったです。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

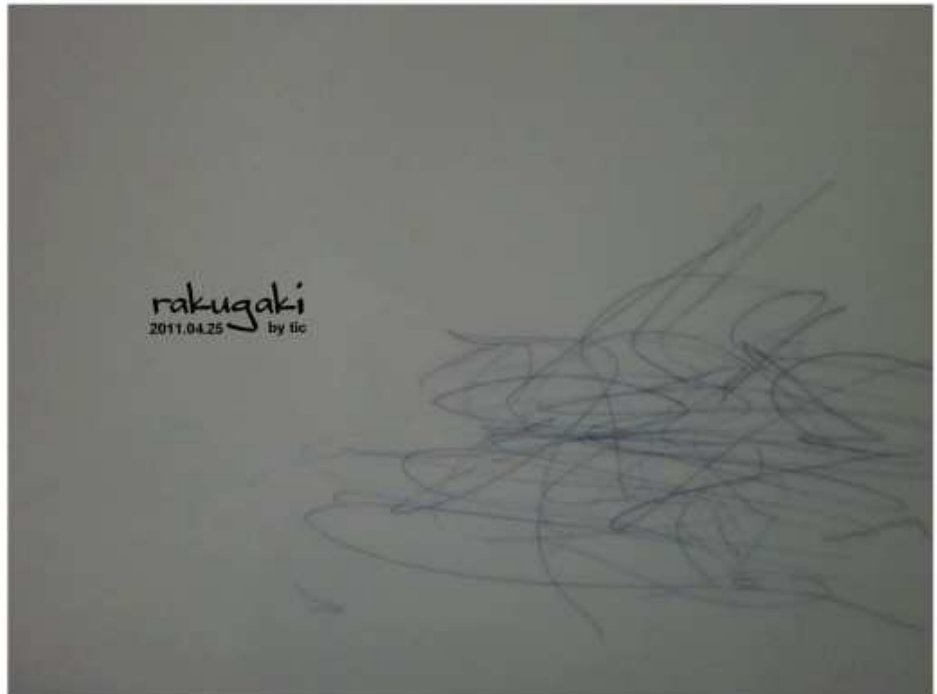
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)
- [»2010年01月](#)

### 記事

#### 楽描き

記事

公開日: 2011/04/27 21:00



家の中の柱や壁に、いつの間にか落書きが！  
いやいや、落書きといたらいけません、ちゃんと何かを表現しているのかも。  
柱のやつは、除けるのに困ります(汗)



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)
- [»2010年01月](#)

### 記事

#### 純生大福のゆくえ

記事

公開日: 2011/04/28 00:00  
最終更新日: 2011/04/29 21:39



以前、母恵夢の“伯方の塩純生大福”が、高速道路の伊予灘サービスエリアでも手に入るかも?!と書きましたが、ガセネタだったことが判明しました(´Д`;) 購入可能なのは、松山自動車道 石鎚サービスエリア(下り)と、高松自動車道 豊浜サービスエリア(上り)の2箇所だけの限定商品です。

残念！ = = = = (T T) だア  
とショックを受けていたら、ハタダで似ている商品を発見しました。  
“サガノばあちゃんの純生大福 塩豆”  
です。

食べてみると、母恵夢の大福の中のクリームがちょっと少なくなった感じです。味は似てますが、ハタダの大福なら、高速道路に乗らなくても買えます。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### おもいでぼろり

記事

公開日: 2011/04/29 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:02



実家に里帰り。

団地なので、実家というイメージでもないですが。

団地は何年か置きに棟が増えていって、今ではかなりのマンモス団地になっています。そして実家の棟は昔からある棟なので、かなり痛んできています。子供のころとは周辺環境もだいぶ変わってしまいました。子供のころの記憶は、断片的にしか覚えていませんが、なんとなく思い出することができます。

子供の頃は、いろいろ遊びまわりました。一緒に遊んでいた子の顔もなんとなく思い出せませす。泣かされたりもしましたが、みんなで遊んでいました。懐かしい思い出です。記憶に思いをはせると、次から次に当時の映像が断片的に浮かんできました。あ～、なつかしい。

思い出すことができるのは、この棟が昔から在るからです。この棟が無くなってしまったら、思い出すこともできなくなるのかもしれませんが、マンモス団地の中では、取り壊されてしまったものもあります。団地の中にあつた幼稚園も、公園も、銭湯も、一部の棟も、壊されて無くなってしまいました。

実家の中で話しをしていると、グラッと揺れました。震度1の地震がありました。

東日本大震災では、建物どころか町全部が無くなってしまいました。

思い出せるものが何もなくってしまうというのは、恐ろしいことです。

子供のころは、思い出のありがたさなんて考えもしませんでした。思い出のありがたさも、それを残すことができるのも、大人だけです。



»2010年01月  
»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

は。

営業マンがあれこれ説明してくれましたが、「うちの家はここが他社と違っていてすごいんです」と言われても、他社とか普通(一般)の家がどういうものか知らなかったら、すごいのかどうなのかわからないです。耐震等級とか、専門用語が出てても、それが何なのかも、それが重要なのかもわからないです。

住宅展示場っていったい・・・

家づくりって、本当に難しいことなんだな。

#### ■追記

帰り道、住宅展示場の裏話を妻にすると、「えー！」とものすごく驚いていました。いろいろありますからψ(｀▽´)ψウケケケ

ブログ内検索(b^-)

#### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

#### 記事ピックアップ

■過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~  
■フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### 欲望

#### 記事

公開日: 2011/05/01 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:10



現在放送中の仮面ライダーオーズ、変身時などの電子音？は、子供番組向けに設定されていると思いますが、セリフはどきっと心に余韻が残るものがある、大人向けだなあと思うことがあります。

“欲望”がテーマになったストーリー構成ですし。

第32話“新グリードと空白と無敵のコンボ”

の中で、余韻が残ったセリフはこちらです。

「人が人を助けていいのは、自分の手が直接届くところまでなんじゃないかって。(両手を広げて)欲望だとしても、こんくらいなら手に負えますよね(笑)」

「あいにく俺は医者でな。医者の仕事は、まず自分が死なないことだ。できなきゃ、誰も助けられない。」

「欲望こそ生きるエネルギー、すばらしい！ってね。自分の欲を無くしてしまったら、生きてるとはいえない。」

人助け、人の為だと思ってするおこないも、実は自分の欲望だということ。

自分よりも他の人のことを優先することができるのでしょうか。

どんなことであっても欲望だとしたら、その欲望に飲まれて自分を客観視できなくなったときどうなるのか。特に自分のおこないは正しいと信じている場合、自分のおこないによって周りの人はどんな影響を受けるのかを考えられなくなったとき、どうになってしまうのか。

目の前で人が苦しんでいるのに、何もしないでいることに対して、それは悪だという見方に対して、

»2010年01月  
»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

苦しんでいる人を助けること自体が助けようとする人の欲望を満たすためだという見方をしたとき、それは悪だと言えなくなるのではないかということ。

自分の手が届くところの人助け。自分よりも自分以外の人のことを優先できる、そんな存在は身近なところにいると思います。そして自分が欲に飲まれていても論してくれる存在も、身近なところにいると思います。

もし人助けも欲望だとしたら、欲望が最もすてきな姿になるのは、身近な人のことを思って行動したときなのかもしれないなと思いました。

ブログ内検索(b^-)

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~  
■フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

### 記事

#### プレゼントのスイーツ

記事

公開日: 2011/05/01 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:10



昨日P総合住宅展示場に行ったときにプレゼントでいただいたケーキを食べることに。  
愛嬌のある顔です。角?もあります。いったい何者なのでしょう。色も黄色で、地球外生物発見という感じもあります。

さっそく、顔面をフォークで一差し、食べてみると柑橘の程良い酸味とクリーミーな甘さがまるやかに口の中に広がりました。

おいしい~+..+..(´▽`)メェ+

パクパクとあっという間に完食しました。

私はケーキを買うときというと、フルーツ系よりもチョコ系を好んで買うので、この味にはなかなか出会えないと思います。プレゼントで貰ってよかったです(笑)

#### ■ケーキの情報

菓子夢"ひめちゃん"

えひめスイーツコンテスト2010プロ部門グランプリ受賞作品

(ウィークリーえひめリック総合住宅展示場イベント広告より)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

### 記事

#### HIJKLMNQPQRSTUUV

記事

公開日: 2011/05/02 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:15



さっふうけいだった玄関先は、ちょこちょこと木や草花を植えているので、良い感じになってきました。(できるだけお金をかけず、自然な雰囲気)雑草のクローバーも花を咲かせてくれて、彩を添えてくれています。玄関先の側には、今年も出したこいのぼりが、風に泳いでいます。

今日は黄砂がひどい日になりました。松山では視界が5m程になったそうです。そのせいか、頭が重たい感じがしています。

妻の検診日で病院に行きました。

男二人は、病院の近所の公園で時間つぶしでした。

みんな元気です。(^-^)/

元気が一番です、元気なら喜びを感じることができます。

ゴールデンウィーク(GW)の中日でした。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### 木造住宅の構造計画の問題点-継手計画-

記事

公開日: 2011/05/03 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:19



木造軸組構法住宅の鉛直荷重を負担する梁などの横架材の構造計画では、適切に横架材を配置する架構計画と、配置した部材そのものの曲げ・たわみ・せん断の検討及び、桁と梁の接合部といった仕口部分のせん断検討を行います。

横架材の構造計画でもう一つ重要なのは、継手の計画です。木材を使用する構造上、材料の寸法(長さ・断面)には限界があり、どうしてもどこかで2本の材料を繋いで1本として連続させて使う必要が出てきます。

継手を配置する位置と、継手の仕様を計画することが、横架材の構造計画の難しいところです。

木造住宅の横架材の構造計画では、簡便に済ませられるスパン表の利用が一般的ですが、スパン表では部材そのものの断面検討はできても、継手の計画はできません。継手にかかるせん断力の大きさや、継手自体がどれくらいの耐力があるのかがわからないと、継手計画はできません。

構造計算で対応する場合、木造軸組工法住宅の許容応力度設計(グレー本)によることとなりますが、グレー本では腰掛け蟻継ぎや腰掛け鎌継ぎといったデザインの継手は計算できても、追掛け大栓継ぎや金輪継ぎといったデザインの継手は計算できません。

実務では仕様規定により計画を行っていますが、もう少し設計の質を高めたい気がします。

»2010年01月  
»2009年12月  
»2009年11月  
»2009年10月  
»2009年09月  
»2009年08月  
»2009年07月  
»2009年06月  
»2009年05月  
»2009年04月  
»2009年03月  
»2009年02月  
»2009年01月  
»2008年12月  
»2008年11月  
»2008年10月  
»2008年09月  
»2008年08月  
»2008年07月  
»2008年06月  
»2008年05月  
»2008年04月  
»2008年03月  
»2008年02月  
»2008年01月  
»2007年12月  
»2007年11月  
»2007年10月  
»2007年09月  
»2007年08月  
»2007年07月  
»2007年06月  
»2007年05月  
»2007年04月  
»2007年03月  
»2007年02月  
»2007年01月  
»2006年12月  
»2006年11月  
»2006年10月  
»2006年09月  
»2006年08月  
»2006年07月  
»2006年06月

そこで、グレー本で計算ができる腰掛け鎌継ぎについては、計算ツールを作りました。腰掛け鎌継ぎに限定しているのは、プレカットが主流になっている現状でプレカット会社に対応できる継手が腰掛け鎌継ぎのためです。又、腰かけ蟻継ぎについては、用いる部位が土台なので省きました。

追掛け大栓継ぎや金輪継ぎについては、計算方法がわからないので、実験データを参考にして腰掛け鎌継ぎと比較することになります。

実験データの参考書籍は、“建築知識 地震に強い木造住宅の設計マニュアル”などがあります。

継手チェック  
162KB  
application/zip

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■過去記事一式PDFダウンロード  
~ブログ記事をPDFにしました~  
■フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### プチ観光

#### 記事

公開日: 2011/05/04 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:24



ゴールデンウィークということで、観光気分をちょっとでも味わおうと思い、萬翠荘に行ってきました。

萬翠荘は、大正11年に建てられました。

大正時代は、始まってすぐに第一次世界大戦があり、日本国中がインフレだった時代です。大正7年頃には、一人前の社会人の日給が50銭のときに、白米一升が50銭出さないと買えなかったそうです。そして、伊予市、松山市、宇和島市で米騒動が起こりました。大正9年には、南予でコレラが大流行し多数の死者が出ました。そして大正12年には関東大震災が起こります。

そんなどんよりとした時代に建てられた建物です。

萬翠荘の所有者は、旧松山藩主の子孫ですから、庶民の暮らしとはかけ離れていたんでしょうか。萬翠荘のテラスから一望できる松山市内の様子はどんなだったんでしょう。

とはいいつつも、建物は当時最先端のデザインと、鉄筋コンクリート造という最先端技術で造られています。関東大震災により鉄筋コンクリート造の耐震性・耐火性が認められて、その10年後に鉄筋コンクリート構造計算規準がつくられるわけですが、日本国内で設計技術がきちんとできあがる以前から、外国の技術を学んで造られているわけですから、設計者の能力はすごかったんでしょう。

(萬翠荘や設計者の詳しい説明は、萬翠荘のホームページなどで見るができますので。)

明治維新以降、積極的に先進諸国の文明技術を吸収して、追いつけ追い越せの機運だった時代背景の中で造られた建物であり、その時代が記録されている貴重な建物であることは間違いありません。

- »2010年01月
- »2009年12月
- »2009年11月
- »2009年10月
- »2009年09月
- »2009年08月
- »2009年07月
- »2009年06月
- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

せん。  
 建築の重要な役割を果たしている建物です。

ブログ内検索(b^-)

検索

### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

### 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~  
 ■ フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

### 記事

#### プチ観光2

記事

公開日: 2011/05/05 00:00  
最終更新日: 2011/05/08 13:30



こどもの日ということで、息子が好きな列車を見にJR松山駅に遊びに行きました。  
大人160円の普通入場券というのが販売されていて、列車に乗らなくてもホームに入ることができました。  
アンパンマン列車も間近で見れて、“撮り鉄”の方の気持ちがわかるような気がしました。(´-`)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

### 記事

#### こどもの日

記事

公開日: 2011/05/05 00:00  
最終更新日: 2011/05/08 13:25



こどもの日と言えば、カレーです(笑)  
またまたカレーを作りました。

同じように作っても、毎回味が微妙に違うのはなぜ・・・。

[FIDCIE](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### 続けること

記事

公開日: 2011/05/06 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:34



久々に、妻が独身時代に住んでいたところの前を通りかかりました。(よくここに来ていました)今は誰も住んでいない空家です。建物は人気が無くなると急に老けます。

驚いたのは、向いにあったお店が有料駐車場になっていたことです！

お店のショーウィンドウ越しに腰掛けがあって、いつも中でご老人が二人で話していました。二人はお店の人だと思います。(いつも同じ面々だったので)ここを出入りするときには、そのご老人と顔があうので、ちょっと気まずい感じがしながら隠れるようにしていたのを思い出します。お客さんが来る雰囲気もほとんどなくて、どうやって利益をだしているのか不思議に思いながらも、老舗(の雰囲気)なので固定客が取引先があるんだろうなと思っていました。

でも、とうとう店を閉めてしまったんですねえ・・・。

変わらず続いていくことというのは、難しいことだと思います。

(画像はイメージです)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### 赤ちゃん

記事

公開日: 2011/05/07 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:39



妻のご友人が赤ちゃんを無事に出産されたので、お見舞いに行ってきました。

(おめでとうございます、そしてお母さんと赤ちゃんお疲れ様です。)

赤ちゃん用のベットそれぞれに、その子の他に二人の子が並んでいました。ガラス越しに赤ちゃんを見ながら、かわいらしいなあと思いました。赤くて小さくて、まさに赤ちゃん！という表現がぴったりです。(最初に赤ちゃんって言った人はすごいですねえ)

妻と友人は積もる話もあるでしょうから、息子と私は時間つぶしに近くの公園に行きました。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### ムーミン谷の彗星

記事

公開日: 2011/05/08 00:00

最終更新日: 2011/05/08 13:38



思わず購入した一冊。

#### ムーミン谷の彗星

ヤンソン/下村隆一 訳

講談社 \495(税別)

すてきな本です。

ムーミン谷に嵐がやってきて、どす黒い雨が降りました。それは地球に近づいている彗星のせいだと知ったスニフとムーミンは、彗星を見ることができる天文台へ冒険の旅に出ます。

途中でムムリクのスナフキンに出会い、数々の危険を乗り越えて学者がたくさんいる天文台にたどり着きます。

学者たちは、地球に向かってくる彗星に興味津々で、ムーミンが心配している金の足輪の持ち主のことなんて、全く興味がありません。

学者は、両手を空のほうへのぼして、ため息をつきました。

「わしは前髪や花には、興味がない。足輪にもだ。彗星がやってくるというときに、女の子が足輪をなくしたからって、そんなことにちょっとでも意味があると、きみはほんとに思っているのか」

>>2010年01月  
 >>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

「意味があることだって、あるでしょう。」  
 と、ムーミントロールは、本気でいいました。  
 (ムーミン谷の彗星より)

学者は、彗星が地球に衝突する日時まで知っているのに、衝突に対する興味も恐怖もありません。興味があるのは彗星に名前を付けることだけです。

自分に興味があること以外は無意味だと考えること、知識をたくさん持つ人ほどそういう考えに陥りやすく、又、他の人に自分の考えを押し付けようとしがちです。自分が興味があることを他の人も同じように興味があるとは限らないし、他の人にとってはより大切な場合があるということです。

世界最高の天体望遠鏡をのぞきこむ学者は、はるかかなたまで見ることができる代わりに、自分の足元のことが見えなくなっています。彗星を見る天体望遠鏡は、人の価値観のフィルターの喩になっているのではないのでしょうか？又、自分の興味に固執するあまりに、本当に大切なものを見落としてしまうことがあることに気をつけないといけません。

ムーミンの物語は、読み方によって童話にもなるし哲学書にもなります。

最後に、スナフキンの言葉から。

「そうだな。なんでも自分のものにして、もってかえろうとすると、むずかしいものなんだよ。ぼくは、見るだけにしてるんだ。そして、立ち去るときには、それを頭の中へしまっておくのさ。ぼくはそれで、かばんをもち歩くよりも、ずっとたのしいね」(ムーミン谷の彗星より)

ブログ内検索(b^-)



## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~  
 ■ フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事

#### さくらんぼのお裾分け

記事

公開日: 2011/05/09 21:44



### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

今朝、洗濯物を干していると、塀を挟んだお隣のお屋敷のご主人に声をかけられ、お屋敷の庭になっているさくらんぼを分けてくれました。

ご主人は、家の前を登下校する小学生にもさくらんぼをあげるそうです。昔、ご主人が子供のころにさくらんぼをとっていたことを思い出すそうです。

瑞々しくておいしそうなさくらんぼです。

塀越しに、今度地区の総会が行われる集会所の場所をたずねました。地域の行事ごとにも、ちょっとは顔を出さないといけないだろうなと思っているところなので(面倒ですが・・・(p・d・)アセセ)、総会に行ってみるつもりです。でも、総会が行われる集会所がどこにあるのかも知らない有様です(汗)

すると、ご主人が今年の“役”を任されたそうですオットオ(。・。)

役がどんな役なのか、詳しいことは聞きませんでした。町内会費を集めているということだったので、塀越しに納めておきました。

自分が住んでいるところの町内会“組”の様子を少し聞けました。

組の中で一番古くから住んでいる方のことも教えていただきました。町内のことはその方に相談すればいいそうです。その方が息子を連れて散歩するときに会うご婦人だとわかりました。時々わざわざ野菜やお花を持ってきてくれたりもします。

住宅のこととか、地域との繋がりを考えていくせに、自分は町内会への関わりを面倒がっているなんて、説得力無いです(。・d・A””)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

### 記事

#### 父と息子

記事

公開日: 2011/05/10 21:24

## グッドライフ

ドラマ:グッドライフ  
毎週火曜日よる10:00~ フジテレビ系列で放送中  
<http://www.ktv.jp/goodlife/index.html>

泣かないはずがありません。o(i-to) (oi-to)  
悲しいお話だとわかっていつも観てしまいます(笑)  
そして今夜も号泣予定(T-T)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

### 記事

#### 衣替え

記事

公開日: 2011/05/11 17:44



夏服に衣替えの為、筆筒を片付けていると、年末ジャンボ宝くじが出てきました。まだ番号の確認をしていなかったの、一応確認してみました。(ひょっとしたらもしかしたら当たっているかも・・・いやあ、当たるわけないなあ、でももしかしたら・・・)

案の定当たっていませんでした(おつが(・\_・))

夢希望  
知ったとたんに  
ただの紙

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### 0と1

記事

公開日: 2011/05/12 22:30

愛媛県林材業振興会議の平成23年度版の愛媛県産構造用製材・集成材標準規格・単価表の冊子ができたという連絡をいただきました。冊子の中には、開発に携わった横架材断面算定ツール”はりけたくん”のデータCDが添付されています。

これからどういう広がりを見せるんでしょう。なんにも変化が無いかもしれないし、思いもよらない別の活動へと繋がっていくかもしれません。

0だと $0 \times 1 = 0$ 、 $0 \times 100 = 0$ ですが、1だと $1 \times 100 = 100$ で何かを生み出していく大きくなっていく可能性があります。はりけたくんをつくることになったきっかけは、単価表がすでにあったからです。単価表が無かったら、はりけたくんも無かったと思います。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

### 過去の記事

- »2011年05月
- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月

### 記事

#### 泉の主

記事

公開日: 2011/05/13 19:46



もぎたてテレビで紹介された、まつちかの泉にいる“まつちカッパ”を見ました。周辺には足跡も。マスコット人形みたいなグッズでも販売していたらいいなと思ったんですが、見当たりませんでした。残念。

まつちカッパは、泉に昔から住んでいるそうです。

昔はこの泉は、中に小銭がたくさん投げ込まれていて、何か願い事がかなう言い伝え(謎)でもあったんでしょうか？たくさんの人で賑わっていました。

まつちかタウンもいろんなお店が入れ替わり立ち代り、そして空き店舗が目立つようになって、時代の流れを感じます。

泉の主は、どんな思いで見つめているんでしょう。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者  
伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

### 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

### 記事

#### 町内会

記事

公開日: 2011/05/14 21:15

今日は町内会の総会に参加してみました。  
自分が住んでいる地域の行事へ参加することは、大切なことだと思うので。  
集会所の隅っこで小さくなっていましたが(笑)、参加してみて、少しだけ地域の雰囲気みたいなものを感じることができたと思います。  
私は借家暮らしですが、家を建てて地域に根付くことというのは、いろんなことがあるんだなと思いました。



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

### 記事

#### 資質

#### 記事

公開日: 2011/05/16 22:34



日曜日夕方6時30から放送のテレビ番組“夢の扉+”で、建築家:山本理顕氏がとりあげられました。

<http://www.tbs.co.jp/yumetobi-plus/backnumber/20110515.html>

全面ガラス張りの住宅、トイレまで。丸見えの住宅“外から見られる家”でコミュニティを甦らせる。「閉じた住宅を供給することで、今みたいな社会ができたのだとしたら、逆側もできるはず」「閉じて お互い何をしているのかわからないような住宅、集合住宅という形式でそれを供給することは、やはり間違いだと思う」「お互いに見えてお互いに話すお互いに挨拶するチャンスを、逆に建築側が奪ってしまう(状況)。(家の中が)見えるのが“なぜか”っていうよりも、“なぜ見えなくしたのか”ということの方が、僕にとってはかなり大きな疑問」

“見られる家は、見守りあえる家” という自らの人生経験の中から得た信念。

高度経済成長から、社会は核家族化が進んでいき、ご近所づき合いや近隣との繋がり、家族間の繋がりも希薄になっていることが問題になっています。そんな人間関係の希薄化が社会問題になる以前から、山本氏はそのことに気付き、建築を通じて人の繋がりをつくるにはどうすればいいかということに向き合い続けていることが、番組で紹介されました。

既存の常識や価値観と違ったものを提案するとき、それは批判的にならされます。人に説明し、自分の考えを伝えること、そして理解を得ることは、とても大変なことです。まず、話さえ聞いてもらえないこともあります。それでもあきらめず、くじけず、自分の信念で前に進み続けることです。

人と向き合うことから逃げないこと、自分の中の不安や恐怖と戦い続けること、それが建築家と呼ばれる人に共通している資質だと思います。

# 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

## 記事カテゴリ

- »記事
- »キャンペーン
- »料金表
- »日記
- »TOP

## 過去の記事

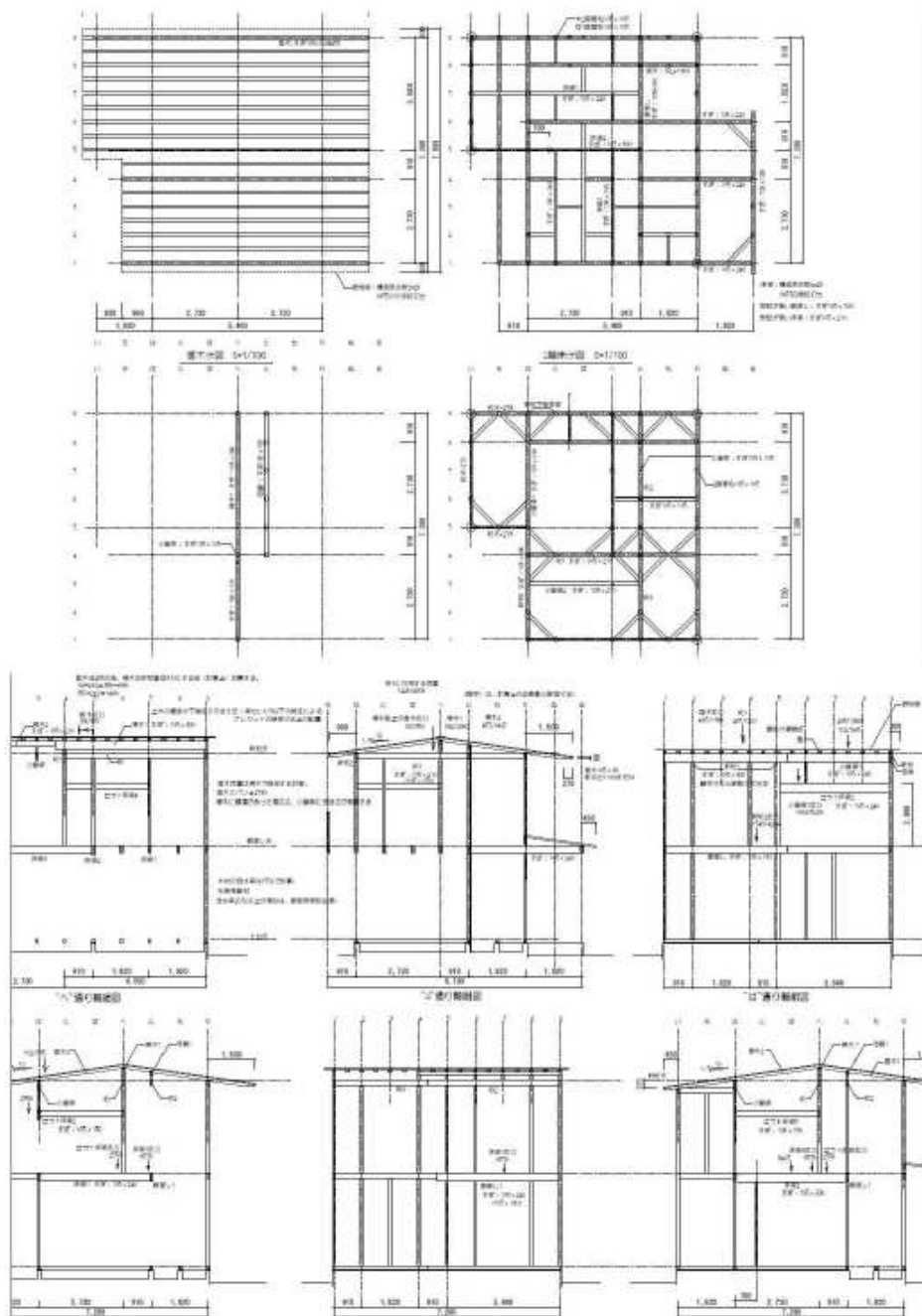
- »2011年05月
- »2011年04月
- »2011年03月
- »2011年02月
- »2011年01月
- »2010年12月
- »2010年11月
- »2010年10月
- »2010年09月
- »2010年08月
- »2010年07月
- »2010年06月
- »2010年05月
- »2010年04月
- »2010年03月
- »2010年02月

## 記事

### 軸組図の必要性

記事

公開日: 2011/05/17 21:13



>>2010年01月  
 >>2009年12月  
 >>2009年11月  
 >>2009年10月  
 >>2009年09月  
 >>2009年08月  
 >>2009年07月  
 >>2009年06月  
 >>2009年05月  
 >>2009年04月  
 >>2009年03月  
 >>2009年02月  
 >>2009年01月  
 >>2008年12月  
 >>2008年11月  
 >>2008年10月  
 >>2008年09月  
 >>2008年08月  
 >>2008年07月  
 >>2008年06月  
 >>2008年05月  
 >>2008年04月  
 >>2008年03月  
 >>2008年02月  
 >>2008年01月  
 >>2007年12月  
 >>2007年11月  
 >>2007年10月  
 >>2007年09月  
 >>2007年08月  
 >>2007年07月  
 >>2007年06月  
 >>2007年05月  
 >>2007年04月  
 >>2007年03月  
 >>2007年02月  
 >>2007年01月  
 >>2006年12月  
 >>2006年11月  
 >>2006年10月  
 >>2006年09月  
 >>2006年08月  
 >>2006年07月  
 >>2006年06月

木造住宅の構造計画で、軸組図を描くことについて。

木造住宅を建てる為には、平面図や立面図だけではダメで、構造部材(柱や梁など)をどういふように配置するかを計画した構造図が必要です。構造図には、構造部材を平面状に見た梁伏図や小屋伏図などと、立面状に見た軸組図があります。他に基礎図がありますが、今回は鉄筋コンクリート工事の基礎図は置いておいて、木工事の構造図の話をしてします。

木造住宅の建築計画を請け負うのは、工務店や大工さんや設計事務所があります。工務店などでは、この頃は構造図はあまり描きません。いろいろな理由がありますが、話が長くなるのでまたの機会に。

建築計画を請け負った工務店で構造図を描かなかつたら、誰が描くのか。それはプレカット会社です。工務店から平面図や立面図などの意匠図を受け取って、それを基にプレカット図と呼ばれる構造図を作成します。意匠図を基にプレカット会社が構造計画から図面作成、そして木材の仕口・継手加工まで行ってくれます。プレカット図の作成は、無料でしてくれます。無料だったら、工務店としてはお任せした方がお得です。建築確認申請でも構造図は必要ないので、わざわざ手間をかけて構造図を作成する必要が無いのです。

それでもちょっと気が効いた設計事務所だと、伏図は描く場合があります。

部材の数量や金額を計算する積算をするときには、伏図が必要です。でも、軸組図はまず描きません。伏図があれば、構造材の配置計画から部材寸法まで示すことができるので、プレカットを行う上では伏図があれば事足ります。プレカット会社でも、軸組図は描きません。(木造住宅の在来工法は、木造軸組工法と呼ばれるのに、軸組図を描かないのはおかしいね。と、先生は言いました。たしかにおっしゃるとおりです。)

というのが一般的な木造住宅の構造図・構造計画をとりまく状況です。

ここで気になるのが、木造住宅の計画をする工務店と、構造計画をするプレカット会社とで、意匠と構造の計画が別々になっていることです。

では、工務店や大工さんや設計事務所が、軸組図を描いた場合どういう効果があるのかについて考えました。

まず、軸組図を描く前に伏図が必要です。伏図は平面図を見ながら、壁や柱が立つ位置を考慮して梁などの横架材を配置していきます。

伏図がある程度できたら、部材の大きさを決めます。スパン表だったり、横架材断面算定ソフトを使ったりして、横架材の曲げやたわみが大丈夫かチェックしていきます。

部材の大きさを決めるときには、上からかかってくる力の流れを考える必要があります。屋根の重さをどれだけ負担するのか、その重さを小屋梁で受けて、小屋梁の両端から別の部材に伝えていく、柱なのか桁なのか、いろいろな部材に伝えながら、下に下に重さを伝えていき、最終的に基礎から地盤に伝わっていきます。

この荷重の支持や伝わり方を考えるときは、平面的に見るよりも立面的に見る方がわかりやすいのは当然です。梁のすぐ下に柱があるのか無いのか、平面だったら下にある部材は隠れて見えませんが、立面だったら横から見るので丸見えです。

軸組図は、上からの荷重の流れを把握する為にとっても有効です。

そして、梁のサイズが決まったら、それを受ける両端の部材のサイズが小さかったら困りますが、そういうことも軸組図ではっきりわかります。又、羽子板ボルトなどの金物が取り付けられるのかどうかも検討できます。

さらに、横架材の計画をするということは、意匠計画にも関わってきます。小屋組みを見せるデザインにするのか、梁を天井で隠すデザインにするつもりが、梁サイズが大きくなって天井より下にさがってしまう、などなど。意匠計画に合わせて、構造計画を行う必要があります。梁サイズを小さくするには、支える荷重を軽くする計画が必要で、梁の配置(伏図)を見直さないといけません。

整然とした小屋組みを見せる為には、そうなるような梁の配置計画が必要です。そして、無理がない荷重の伝え方を計画しないとイケません。

また、梁の両端に取り付ける金物を見せたくないとか、すっきり見せる計画をするには、軸組図でどこに金物が見えてくるかを考える必要があります。

さらに、大地震時にもし梁が損傷したり、変形量が大きくなってしまった場合は、梁が柱から外れると一気に上部構造が崩壊してしまいます。そうならないように、もし梁が損傷した場合別のルートで荷重を支えていく(荷重が伝わっていく)ような計画をする場合は、軸組図が有効です。

ブログ内検索(b^-)

検索

## お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

## 記事ピックアップ

■ 過去記事一式PDFダウンロード  
 ~ブログ記事をPDFにしました~  
 ■ フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加♪



構造即意匠、それが可能なのが木造ですので、意匠計画と構造計画は一緒に行うのが理想です。  
そして、構造計画をきめ細かく行うためには、軸組図が必要不可欠です。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

### 記事

#### 公共建築物の木造設計基準

記事

公開日: 2011/05/18 22:19

公共建築物木材利用促進法が施行されて、国土交通省で、公共建築物の木造計画・設計基準が作成され、公開されました。

[http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_fr4\\_000003.html](http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_fr4_000003.html)

国土交通省官庁営繕における木材の活用

[http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_fr4\\_000002.html](http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_fr4_000002.html)

四号建築物の場合、建築基準法では構造計算は不要ですが、国土交通省基準では構造計算が必要になっています。

基準をざっと見てみて、個人的にいいなと思った情報は、次の内容です。

- ・準耐火建築物等が求められる建築物の説明
- ・準耐火建築物の種類ごとの説明
- ・軒の出と壁面にかかる雨水の関係の説明
- ・耐火性能の検証に用いる燃えしろ設計の燃えしろについて、構造計算での断面に対する扱いの説明
- ・積載荷重の表が、令85条よりも少し細かく設定されている
- ・外壁面の木材の劣化対策の説明
- ・といの雨水処理能力の説明
- ・防音性能を必要とする床・天井・壁の納まり
- ・断熱仕様別の小屋裏との温度差一覧表

公共建築物に対しての基準ですが、戸建住宅の設計でも参考になると思います。(戸建住宅の基準にも共通する内容もある)

基準の中には、上記の他にも設計上配慮すべき内容とその説明が丁寧にされていて、いいなと思いました。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2011年05月

»2011年04月

»2011年03月

»2011年02月

»2011年01月

»2010年12月

»2010年11月

»2010年10月

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

### 記事

#### 木造軸組工法壁量計算の必要壁量検討ツール

記事

公開日: 2011/05/20 13:40

2011年3月11日、東日本大震災が発生し木造住宅は大きな被害をうけました。地震による被害よりも、津波による被害の方が大きかったとはいえ、木造住宅の耐震性についてこれを機に考えなければいけないと思いました。

木造住宅の大多数は、建築基準法の構造に関する区分で言うと四号建築物に該当し、四号建築物は構造計算は不要で壁量計算と仕様規定でいいことになっています。

木造住宅の耐震性は壁量計算に委ねられていることとなります。

しかし、建築基準法はそもそも最低限の基準であり、壁量計算は構造計算を簡略化したものであり、しかも壁量計算は根拠の荷重が軽めに見られているといった問題点が指摘されているところではあります。

木造住宅に暮らす家族は、命を木造住宅に委ねているのに、その木造住宅は最低限の基準のしかも簡略化された検討方法で造られているという状況があります。

せめて、木造住宅を設計する人は、壁量計算さえクリアすればよしとするのではなく、プラスアルファの安全性の配慮を行わなければいけないと思います。

そんな中で、東日本大震災の後に自分に何かできることはないのかと考え、壁量計算の必要壁量を検討し、安全率をみて割り増したりできるツールをつくりました。

壁量計算の必要壁量はどういう根拠に基づいているのか、安全率は何を割り増してきているのか、といったことがこのツールを使えば設計する人が考えられるようになると思います。

よりよい木造住宅を設計しようとしている人に対して、このツールが少しでも役に立てば幸いです。

[必要壁量チェックツールのダウンロードページへ](#)

# 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝

### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

## 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

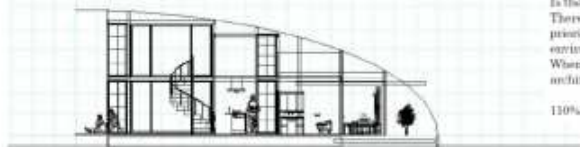
## 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

## 記事

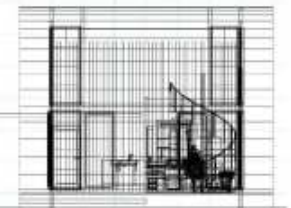
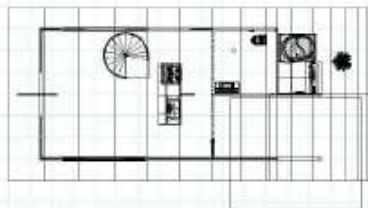
記事

公開日: 2011/05/21 16:58



Is the quality of the livability evaluated by what?  
There might be a part of the sensibility and the receptivity given priority to more than the acoustical environment, the thermal environment, and they.  
When opened from an existing value feeling and the fixed idea, architecture is sure to offer a new possibility.

110%Architectural design room



Is the quality of the livability evaluated by what?  
There might be a part of the sensibility and the receptivity given priority to more than the acoustical environment, the thermal environment, and they.  
When opened from an existing value feeling and the fixed idea, architecture is sure to offer a new possibility.

110%Architectural design room

# 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

## プロフィール



作者  
伊藤 正孝  
作者プロフィール

二級建築士事務所  
愛媛県松山市で活動中です  
E-Mail:  
[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)  
メッセージを送る

[»プロフィール](#)

## 記事カテゴリ

- [»記事](#)
- [»キャンペーン](#)
- [»料金表](#)
- [»日記](#)
- [»TOP](#)

## 過去の記事

- [»2011年05月](#)
- [»2011年04月](#)
- [»2011年03月](#)
- [»2011年02月](#)
- [»2011年01月](#)
- [»2010年12月](#)
- [»2010年11月](#)
- [»2010年10月](#)
- [»2010年09月](#)
- [»2010年08月](#)
- [»2010年07月](#)
- [»2010年06月](#)
- [»2010年05月](#)
- [»2010年04月](#)
- [»2010年03月](#)
- [»2010年02月](#)

## 記事

記事

公開日: 2011/05/23 17:55



The possibility of the living managed in the house rises to its maximum when the house is composed of the minimum requirement. House that removes the extra one, gives priority to something, and was condensed to the best shape while giving up something. The person who permits living it doesn't become inconvenient but freely, and lives can voluntarily create the manner of living to it. The possibility is the one similar to richness.

110 Architectural Design room

The possibility of the living managed in the house rises to its maximum when the house is composed of the minimum requirement. House that removes the extra one, gives priority to something, and was condensed to the best shape while giving up something. The person who permits living it doesn't become inconvenient but freely, and lives can voluntarily create the manner of living to it. The possibility is the one similar to richness.



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2011年05月](#)

[»2011年04月](#)

[»2011年03月](#)

[»2011年02月](#)

[»2011年01月](#)

[»2010年12月](#)

[»2010年11月](#)

[»2010年10月](#)

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

### 記事

#### スタートライン

記事

公開日: 2011/05/23 17:59

建築士事務所登録の有効期限

平成18年5月24日から平成23年5月23日まで

今日で丸5年が経ちました。

掛け出し住宅建築家・・・住宅の建築家と呼ばれるようになったら、建築家とはどういう人のことなのか、自分なりに考え目標にしてみました。あるときは自分への戒めだったり、あるときは決断の時の判断基準だったり。

そして、大事なことがわかりました。

建築をつくるというのは、人と向き合うことなんだと。

お客さん、職人さん、業者さん、役所担当者、ご近所の人、地域の人、家族、誰かと関わらないと建築はつくれません。そして建築が人に利用される、人と関わっていくものになるかどうかは、つくるときにどれだけ人と向き合っているかだと。建築をつくる設計者の中だけのものでは、自己満足に過ぎません。人との関わりは、建築の技術や知識とは別次元のものです。

今やっとスタートラインに立ったと言えるかもしれません。

道のりは長いです。きっと到達点は無くて、建築で生きていく限り目指し続けるものだと思います。そういう意味では、いつまでも駆け出しです。

5年を区切りに、このブログは今日で終わります。

いままで、どうもありがとうございました。